
東海村都市計画マスタープラン

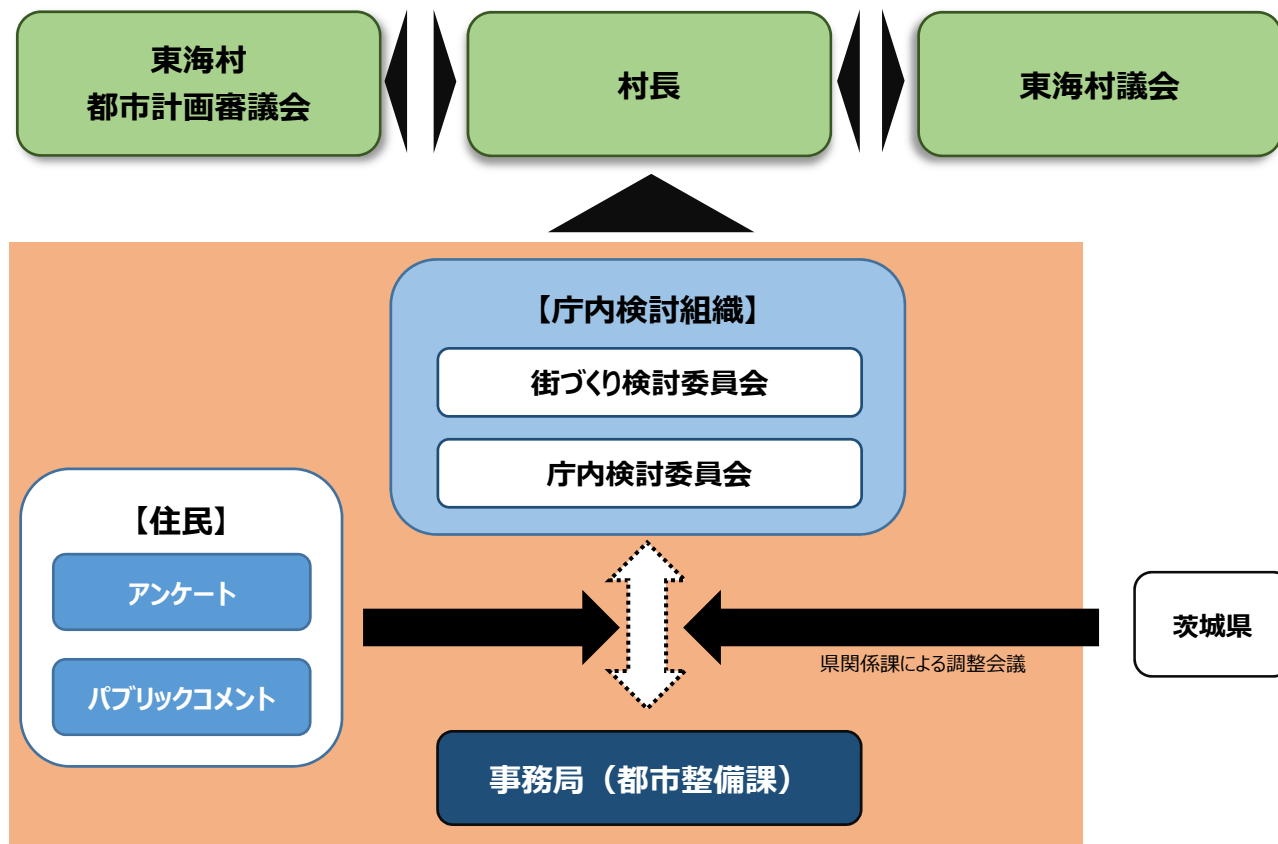
資料編

令和2年3月

目次

1. 策定体制	1
2. 策定の経緯	2
3. 前計画の達成状況	3
3-1 土地利用の方針	
3-2 道路交通体系整備の方針	
3-3 災害に強いまちづくりの方針	
3-4 住みよいまちづくりの方針	
3-5 水とみどりのまちづくりの方針	
3-6 景観まちづくりの方針	
4. 村民アンケート	4
4-1 調査の概要	
4-2 集計結果	
5. 都市計画の主な変遷	50
用語集	53

1. 策定体制



■ 東海村都市計画審議会

- 都市計画法第 77 条の 2 第 1 項の規定に基づき設置される審議会で、都市計画に関する調査審議を行う。
- 学識経験者や東海村議会議員、住民等 21 名以内により構成。(現審議会構成員は 17 名)

■ 街づくり検討委員会

- 東海村の将来の街づくりに向けて必要な調査研究を行い、街づくり事業の円滑な運営と施策を推進することを目的とした組織。
- 東海村役場の都市計画所管部長を会長とし、関係課長 17 名により構成。

■ 庁内検討委員会

- 本計画の改定及び立地適正化計画の策定に係る協議を目的とした組織。
- 関係課長補佐～係長級の職員 18 名により構成

2. 策定の経緯

開催日	内容	
平成 30 年 2月9日～3月6日	○「東海村都市計画マスタープランに関するアンケート調査」の実施	
平成 30 年 12 月 20 日	第 1 回 庁内検討委員会	○東海村都市計画マスタープラン改定の考え方について
平成 31 年 3 月 20 日	第 2 回 庁内検討委員会	○都市の課題整理
令和元年 6 月 7 日	第 3 回 庁内検討委員会	○都市計画マスタープラン改定中間説明
9 月 2 日	第 1 回 東海村都市計画審議会	○都市計画マスタープラン改定素案（第 1 章～第 3 章）
10 月 21 日	第 2 回 東海村都市計画審議会	○都市計画マスタープラン改定素案（第 4 章～第 5 章）
11 月 22 日	第 1 回 東海村街づくり検討委員会	○都市計画マスタープラン改定素案
11 月～12 月	東海村議会 会派説明	○都市計画マスタープラン改定素案
12 月 25 日	東海村都市計画マスタープラン調整会議（県協議）	○都市計画マスタープラン改定素案
令和 2 年 1 月 6 日～1 月 31 日	○パブリックコメントの実施	
2 月 21 日	第 3 回 東海村都市計画審議会	○都市計画マスタープラン改定案
3 月	東海村議会 会派説明	○都市計画マスタープラン改定案
3 月 31 日	○計画策定・公表	

3. 前計画の達成状況

3-1 土地利用の方針

- 土地区画整理事業の進展（駅西地区：100.0%，駅東地区：100%，駅西第二地区：100%，中央地区：71.8%）
※
※R2.3 現在 道路延長と移転個数の平均進捗率
- 東海駅西口広場駅前に駐車場を整備
- 部原地区工業団地の基盤整備と企業誘致

3-2 道路交通体系整備の方針

- 国道6号東海拡幅の事業化
- 国道245号勝田拡幅及び久慈大橋、水戸外環状道路の補助事業採択
- 福祉バスの運行廃止とデマンドタクシーの運行開始

3-3 災害に強いまちづくりの方針

- 地域防災計画の策定
- 災害時要支援者支援システムの導入
- 住民参加による避難訓練、広域避難訓練の実施

3-4 住みよいまちづくりの方針

- 公共施設のバリアフリー化促進
- ごみ袋の有料化
- 緑の基本計画（H21策定）、みどりの実施計画（H22策定）等による自然（緑地）保全

3-5 水とみどりのまちづくりの方針

- 久慈川クリーン作戦の実施
- 村民の森の指定
- 阿漕ヶ浦公園の再整備

3-6 景観まちづくりの方針

- 東海十二景案内看板の設置
- 東海駅西口広場の再整備
- 空家対策への取組み

4. 村民アンケート

4-1 調査の概要

(1) 調査目的

○東海村の都市計画マスタープランの改定にあたり、村民から日常の生活やまちづくりに関する意見を伺い、その基礎資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査票配布数・回収数

○配布：1,500 票

○回収：585 票 回収率 39.0%

(3) 調査対象・方法

○平成 29 年 10 月 26 日現在、東海村の住民のうち、無作為に抽出した 20 歳以上の 1,500 人の方を対象に、郵送配布・郵送回収。

(4) 調査地域

○東海村全域

(5) 調査期間

○発送日：平成 30 年 2 月 9 日（金）郵便局に持ち込み

○回収期限：平成 30 年 3 月 6 日（火）までに投函（留め置き期間として約 2 週間を確保）

(6) 集計等に関する留意事項

○回答に矛盾があった回答者数は、回収票数 585 票に対して、128 人でした。

○以上のことから、回答数と回収票数の合計が合わない場合があります。

○四捨五入の関係で、合計した数字が 100%とならない場合があります。

4-2 集計結果

(1) 回答者の属性

問1. 性別

選択項目	回答数	構成比
1. 男性	283	48.4%
2. 女性	292	49.9%
未回答	10	1.7%
合計	585	100.0%

問2. 年齢

選択項目	回答数	構成比
1. 20~29歳	28	4.8%
2. 30~39歳	74	12.6%
3. 40~49歳	109	18.6%
4. 50~59歳	98	16.8%
5. 60~69歳	134	22.9%
6. 70歳以上	141	24.1%
未回答	1	0.2%
合計	585	100.0%

問3. 居住地区（自治会区，市街化区域・市街化調整区域）

選択項目	回答数	構成比
1. 石神地区	84	14.4%
2. 村松地区	60	10.3%
3. 白方地区	160	27.4%
4. 真崎地区	47	8.0%
5. 中丸地区	126	21.5%
6. 舟石川地区	99	16.9%
7. わからない・未回答	9	1.5%
合計	585	100.0%

選択項目	回答数	構成比
1. 市街化区域	194	33.2%
2. 市街化調整区域	250	42.7%
3. わからない	62	10.6%
未回答	79	13.5%
合計	585	100.0%

問4. 居住年数

選択項目	回答数	構成比
1. 0~5年	47	8.0%
2. 6~10年	55	9.4%
3. 11~20年	91	15.6%
4. 21~30年	88	15.0%
5. 31~50年	212	36.2%
6. 51年以上	83	14.2%
未回答	9	1.5%
合計	585	100.0%

問5. 通勤・通学先

選択項目	回答数	構成比
1. 東海村内	148	25.3%
2. 日立市内	48	8.2%
3. ひたちなか市内	48	8.2%
4. 水戸市内	42	7.2%
5. 那珂市内	13	2.2%
6. 常陸太田市内	6	1.0%
7. その他・未回答	280	47.9%
合計	585	100.0%

問6. 日常的に利用している買い物先と交通手段（複数選択）

①買い物先

選択項目	回答数	構成比
1. 近所の商店	10	1.7%
2. 近所のスーパーや大型店	413	68.8%
3. 自宅から離れたスーパーや大型店	142	23.7%
4. 宅配便	15	2.5%
5. その他	9	1.5%
未回答	11	1.8%
合計	600	100.0%

②交通手段

選択項目	回答数	構成比
1. 徒歩	35	5.8%
2. 自転車	33	5.5%
3. バイク	2	0.3%
4. 自家用車	504	84.1%
5. 路線バス	3	0.5%
6. 鉄道	0	0.0%
7. その他	7	1.2%
未回答	15	2.5%
合計	599	100.0%

(2) 現在の住みやすさ

○都市計画やまちづくりに関する課題の実相を浮き彫りにし、住民はどのような環境に満足し、あるいは不満を抱いているのか、どのような環境を重要と考え、あるいは重要ではないと考えているのか、村民の視点を的確に捉え、分野ごとの傾向を把握します。

○問7については、18の設問項目を「道路・交通」、「立地条件」、「公園・緑地」、「景観」、「安心・安全」の5項目に分類し、各項目ごとに評価点（加重平均値）を算定し、チャート図により、満足度と重要度を比較しました。

○散布図では、各項目ごとに満足度と重要度の評価点（加重平均値）を算定し、縦軸を重要度、横軸を満足度とし、今後の維持・改善分野としての方向付けを行いました。

<満足度> 選択肢	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
点数	+ 2	+ 1	0	- 1	- 2
<重要度> 選択肢		重要	どちらとも いえない	重要でない	
点数		+ 1	0	- 1	

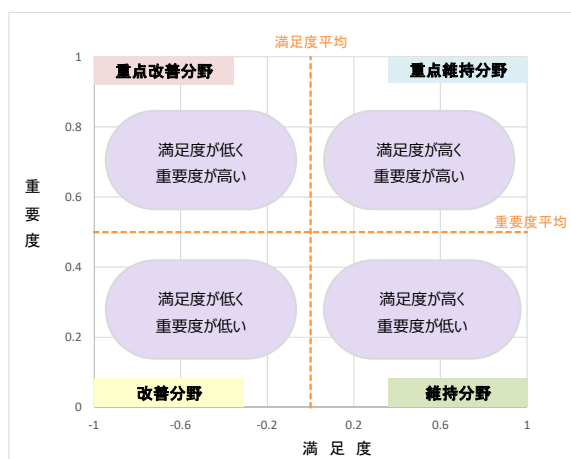
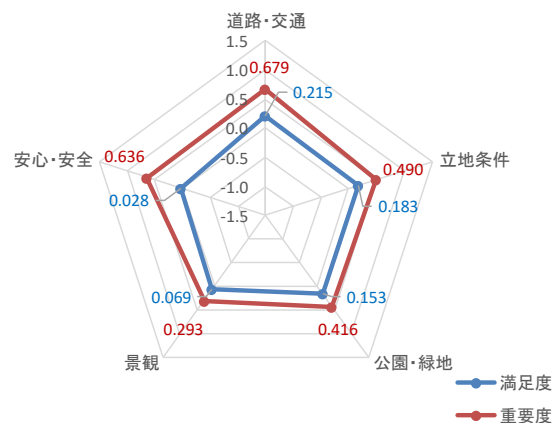
<算出例> ●満足度：(満足×2)+(まあ満足×1)+(普通×0)+(やや不満×-1)+(不満×-2)の平均値

●重要度：(重要×1)+(どちらともいえない×0)+(重要でない×-1)の平均値

■チャート図

「道路・交通」、「立地条件」、「公園・緑地」、「景観」、「安心・安全」の5項目による、満足度・重要度を比較します。

外側に行くほど満足度・重要度が高く、内側に行くほど満足度・重要度が低くなります。

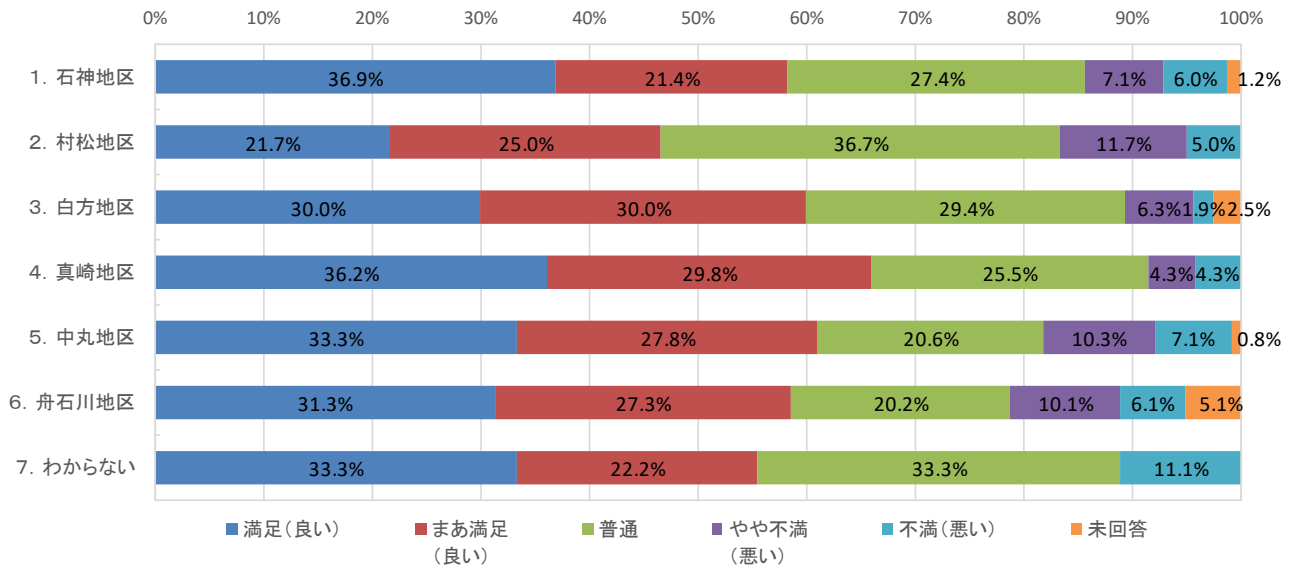


■散布図

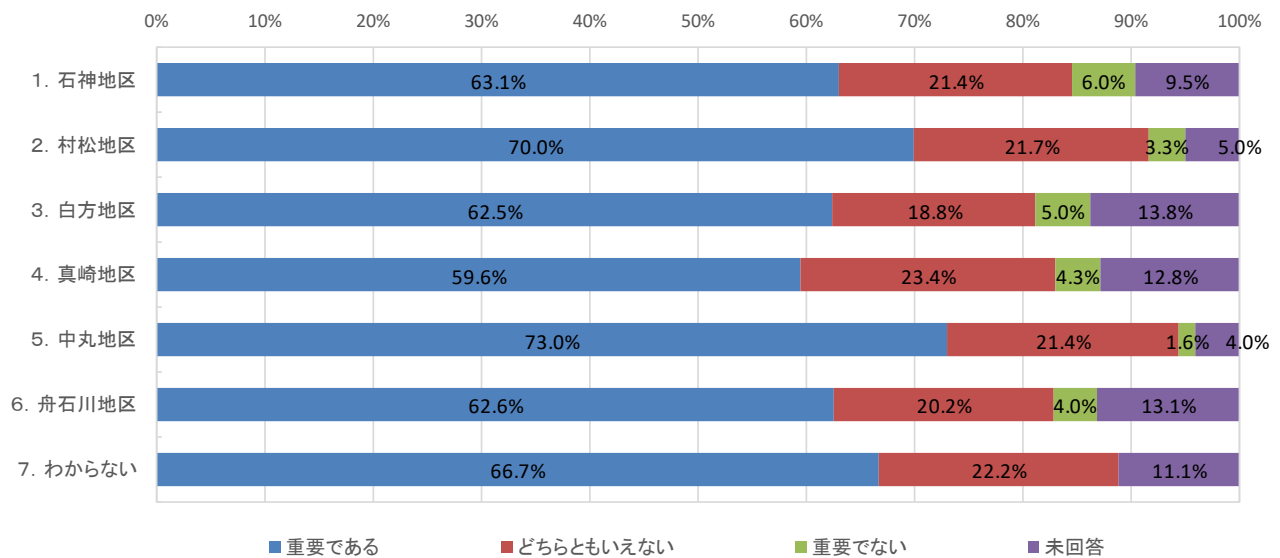
各項目の満足度・重要度から、維持・改善に関する4つの領域として方向付けを行いました。

問7-1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題について

【満足度】

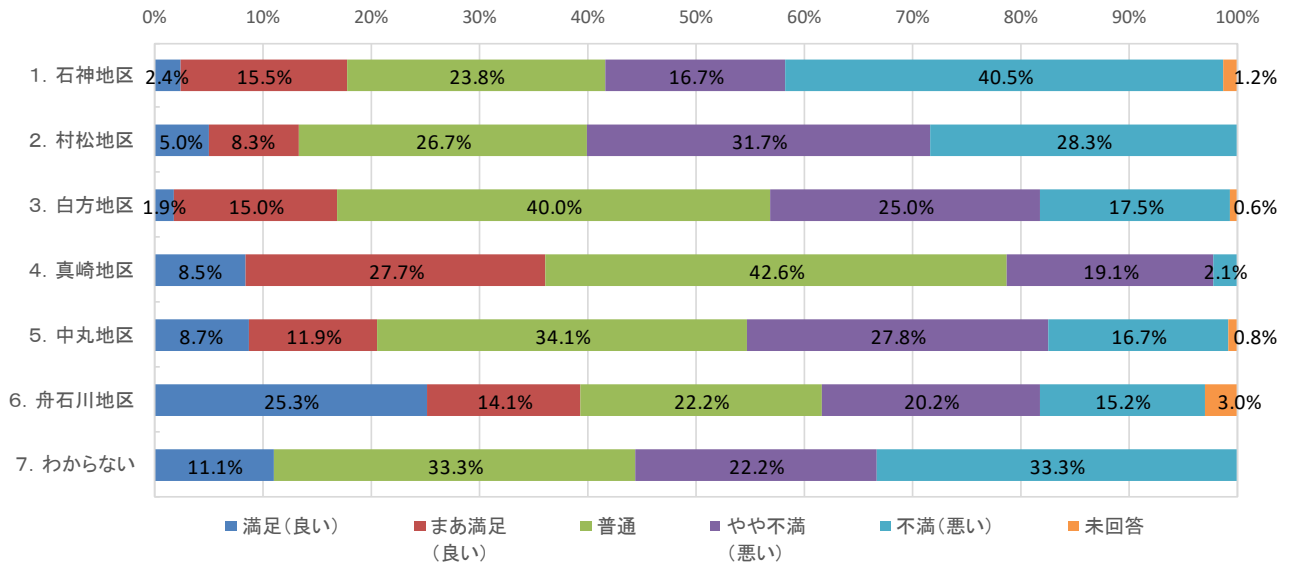


【重要度】

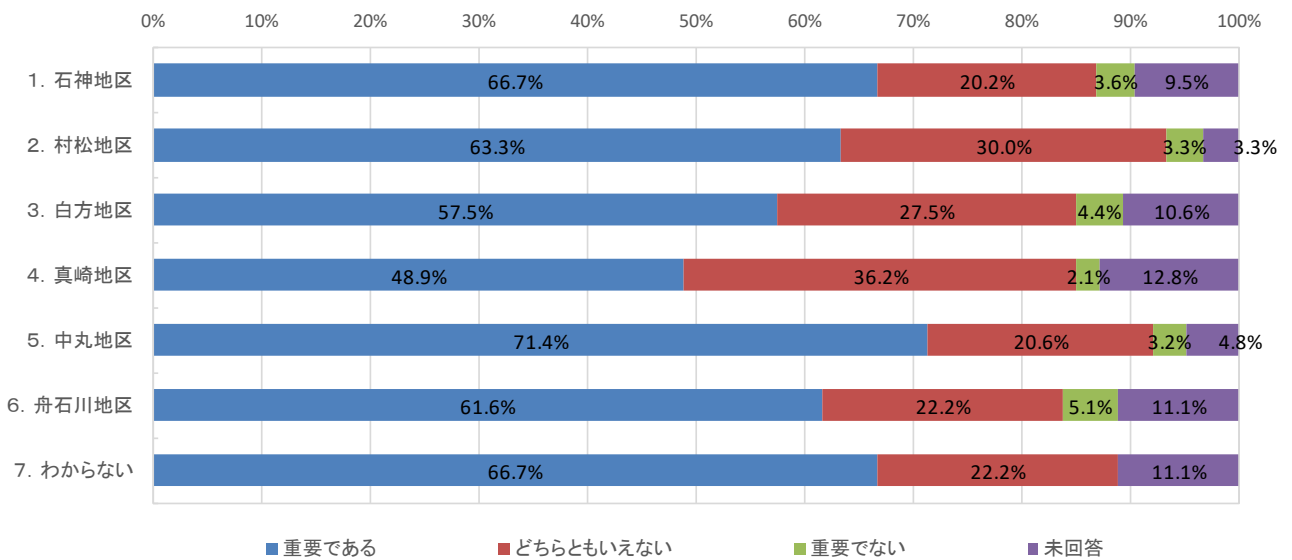


問7-2. 鉄道やバス等の利便性について

【満足度】

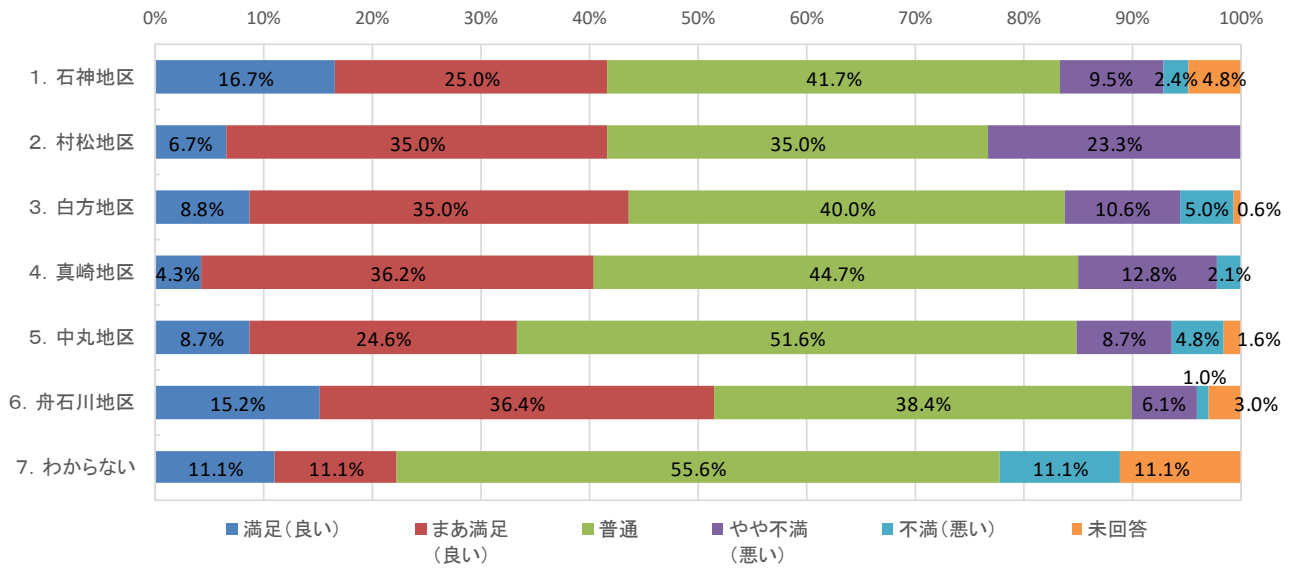


【重要度】

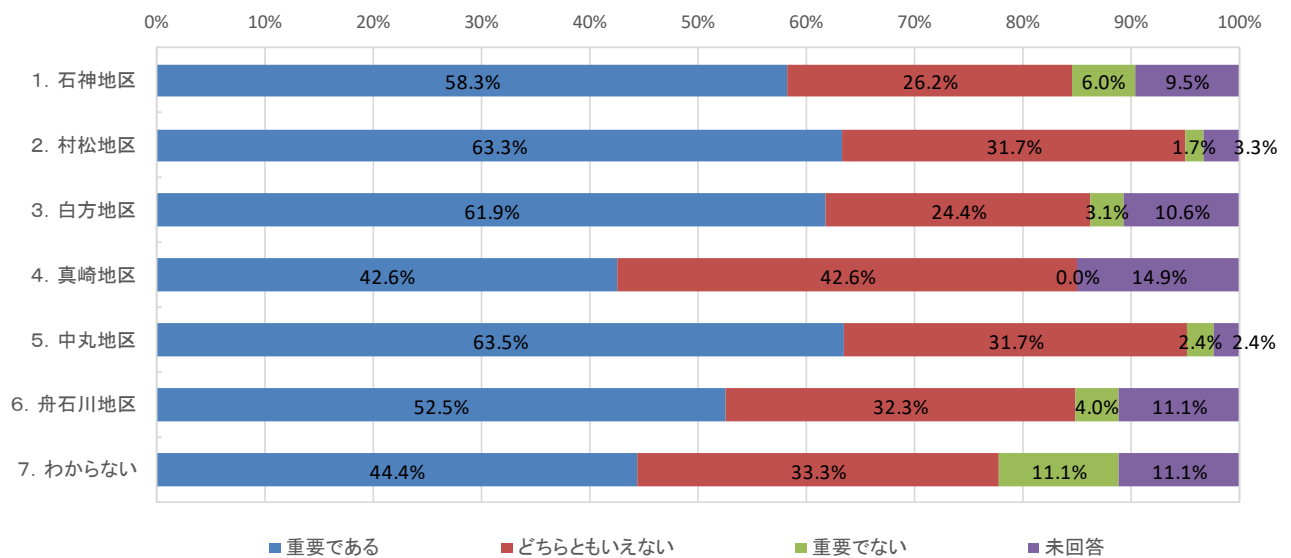


問7-3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさについて

【満足度】

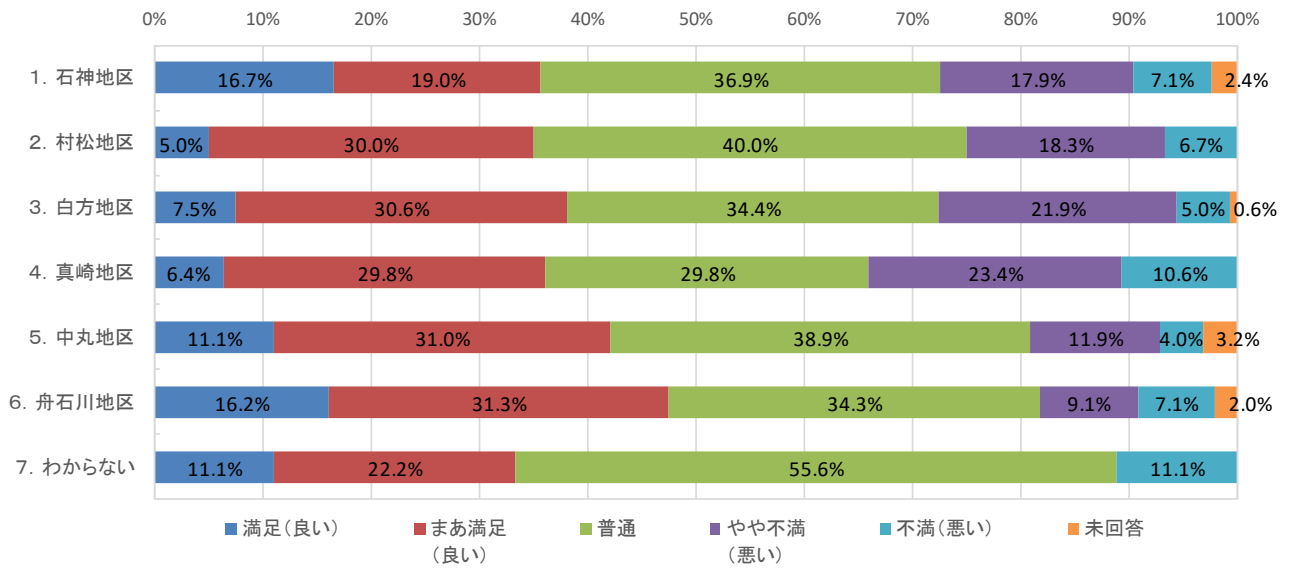


【重要度】

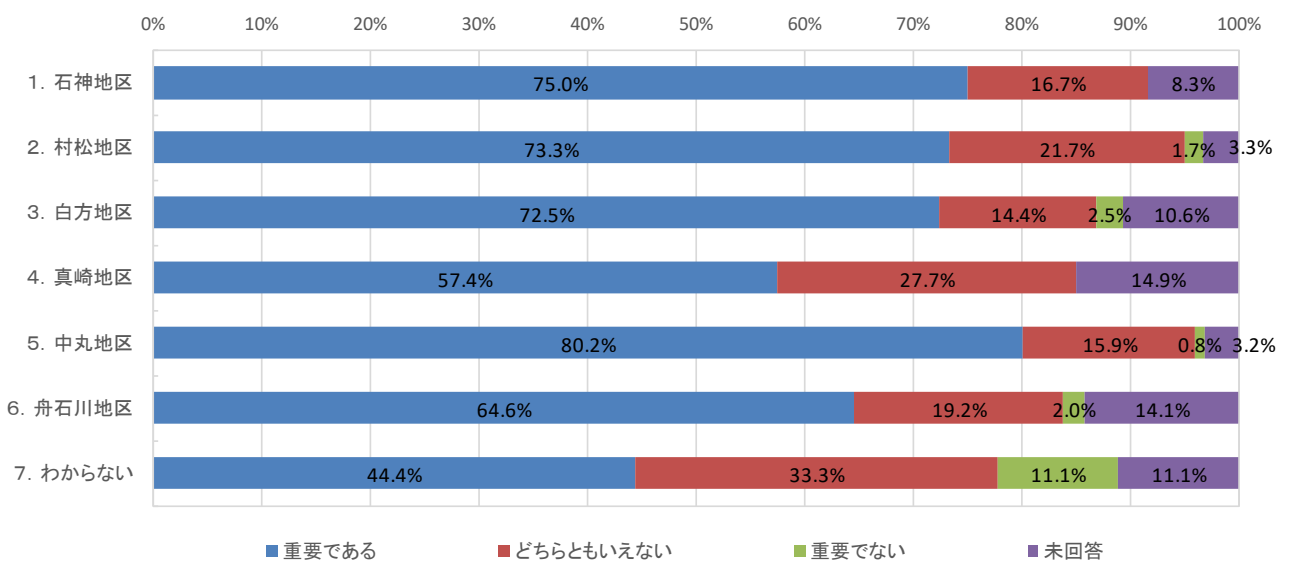


問7-4. 身近な生活道路の通行のしやすさについて

【満足度】

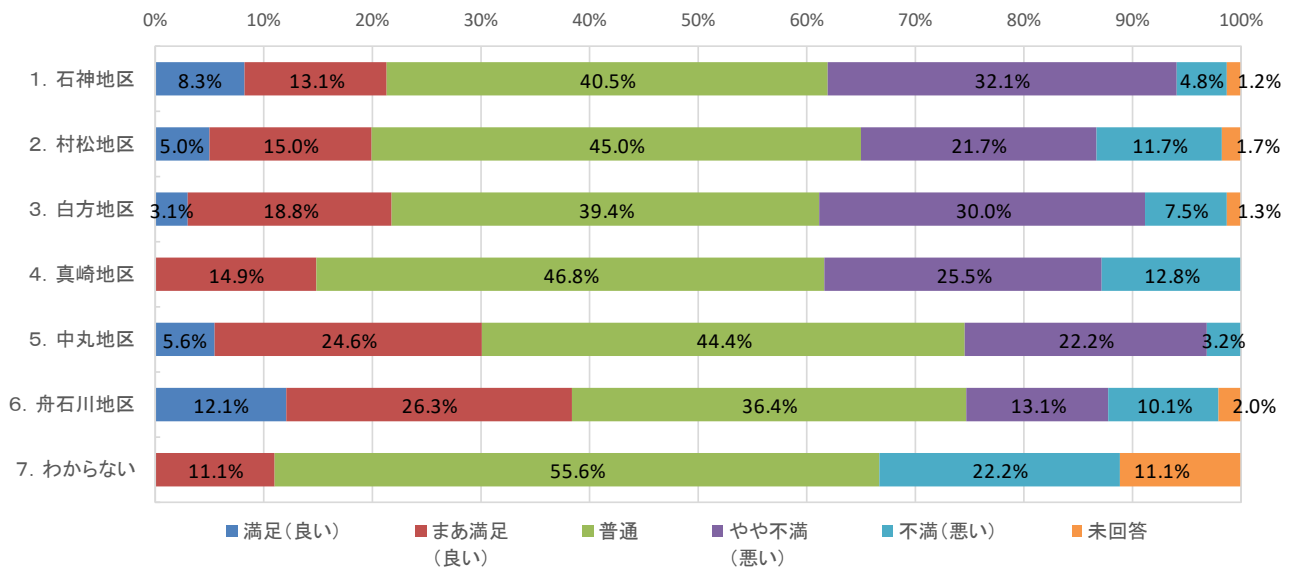


【重要度】

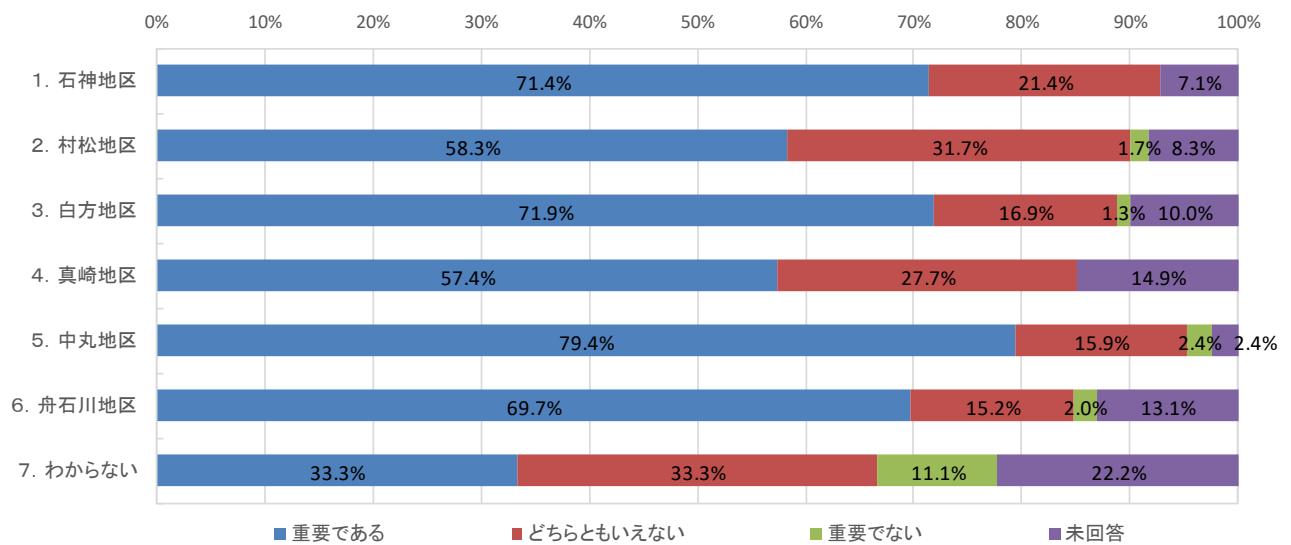


問7-5. 道路の歩行の安全性について

【満足度】

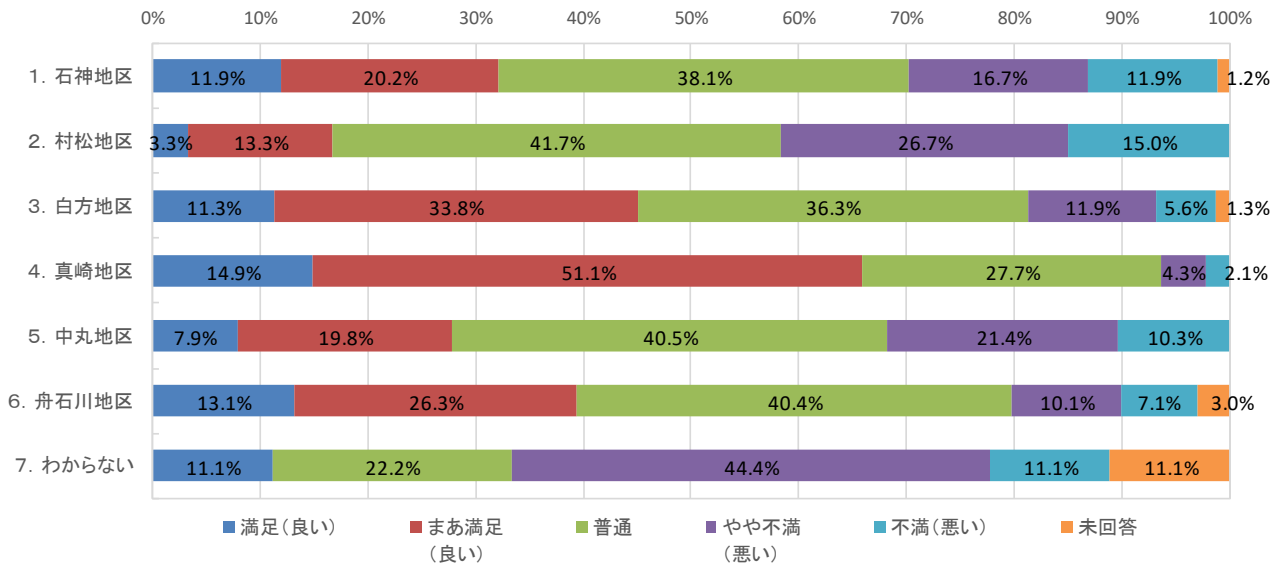


【重要度】

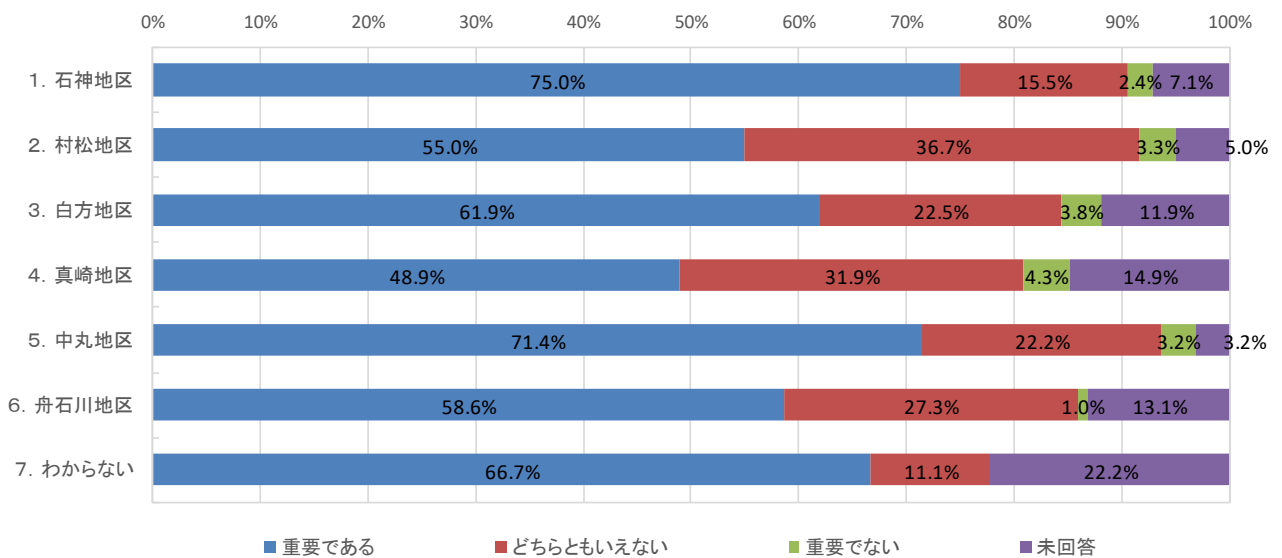


問7-6. 食品スーパー等の店舗の立地場所について

【満足度】

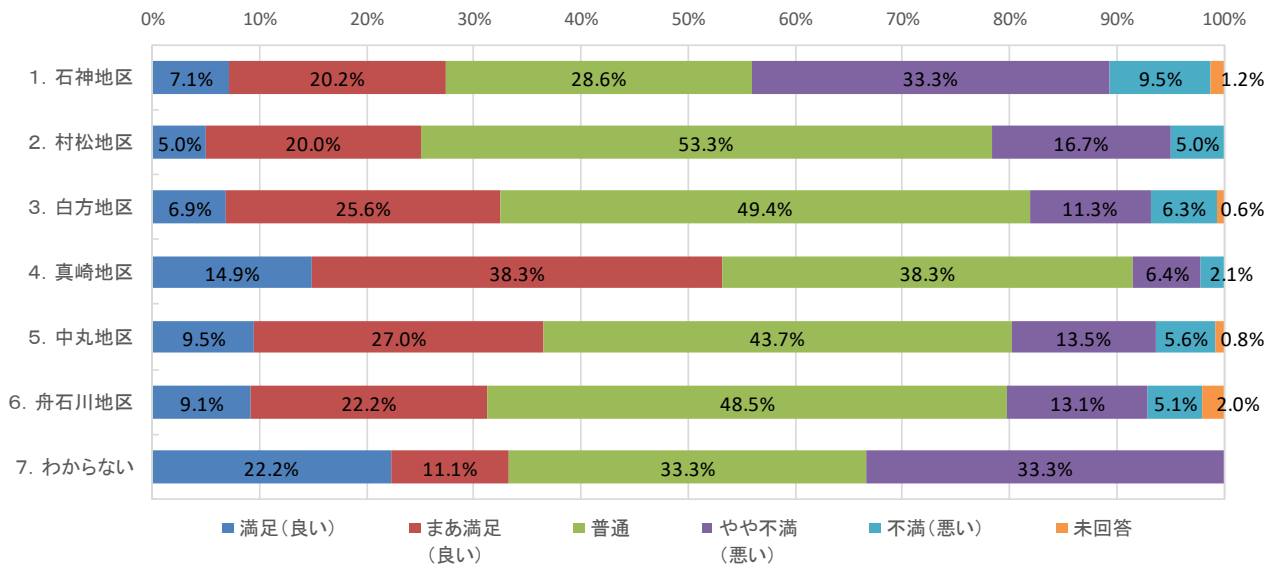


【重要度】

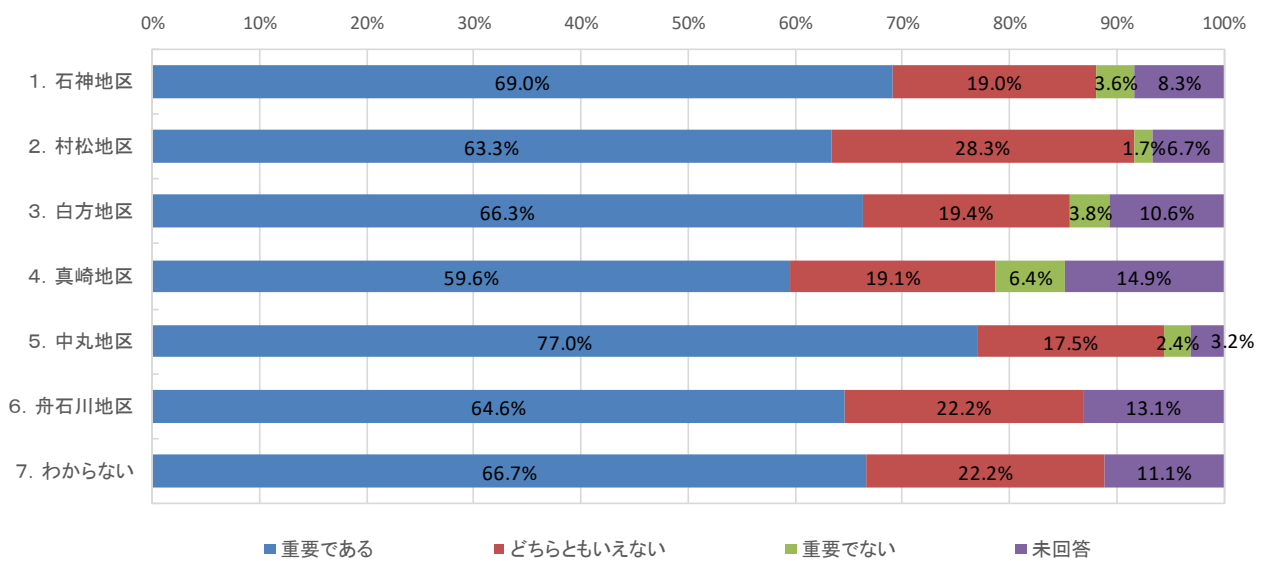


問 7 - 7. 病院や診療所等の立地場所について

【満足度】

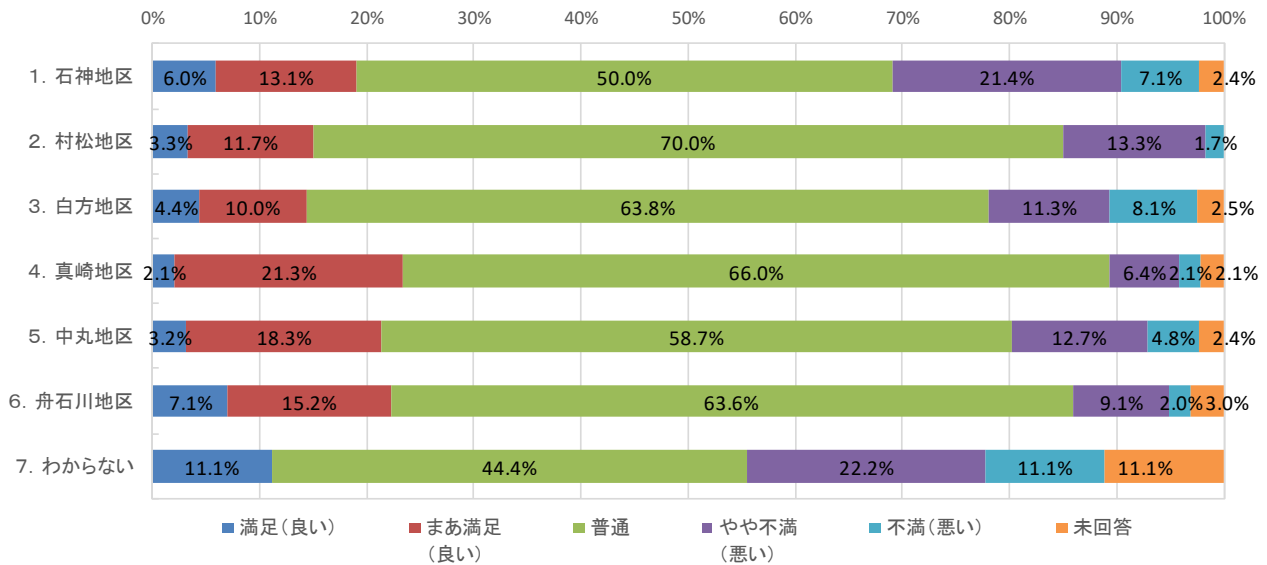


【重要度】

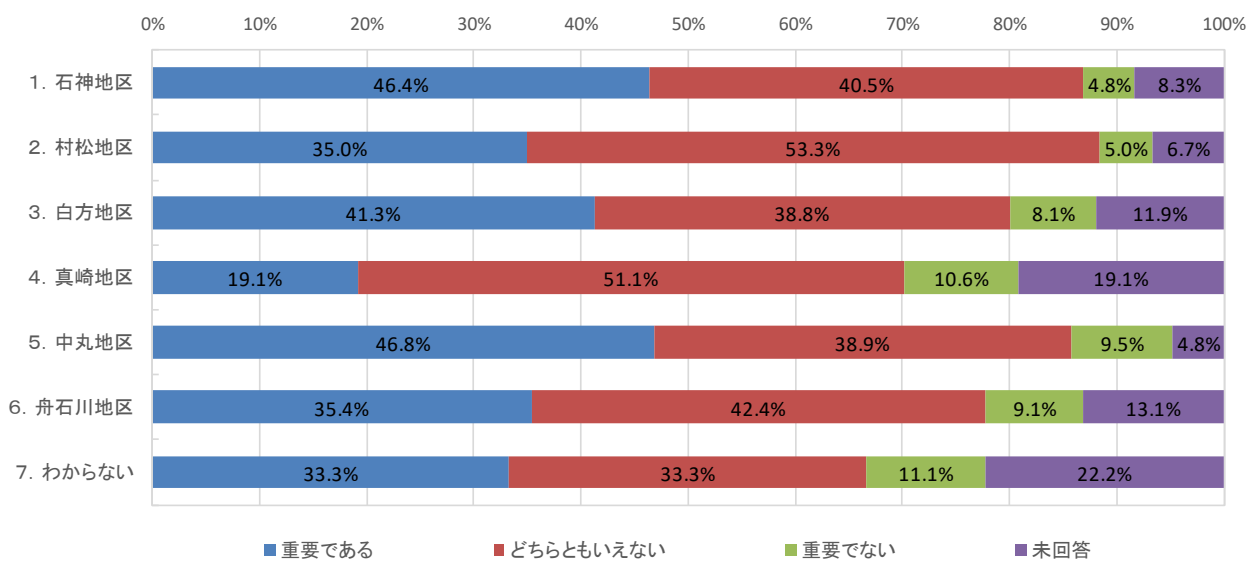


問7-8. 介護福祉施設等の立地場所について

【満足度】

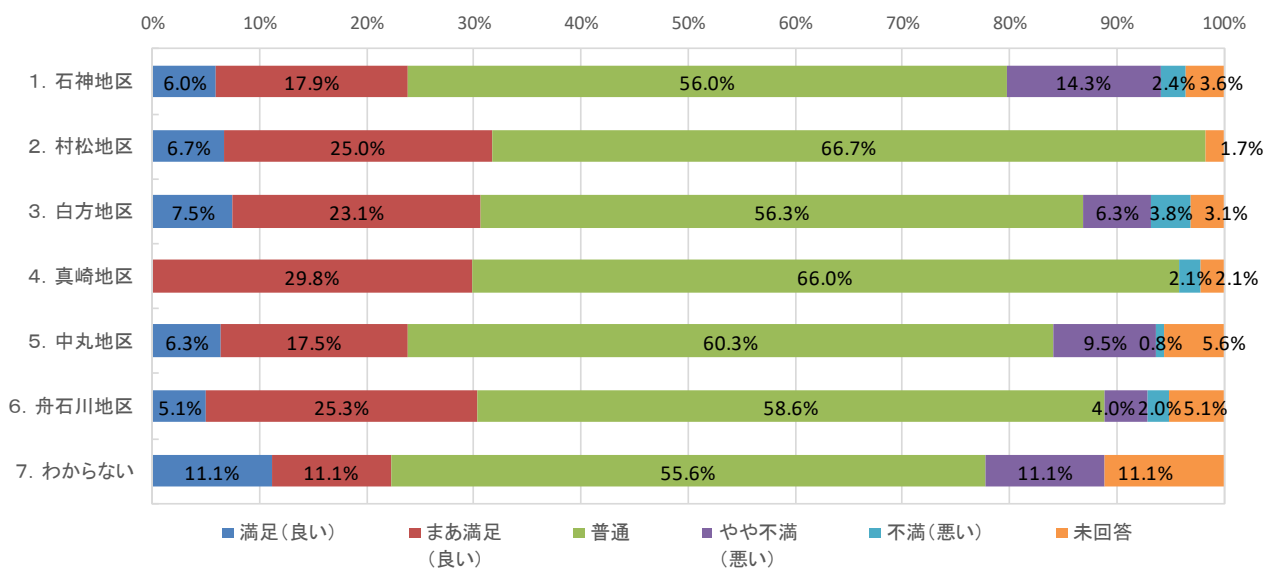


【重要度】

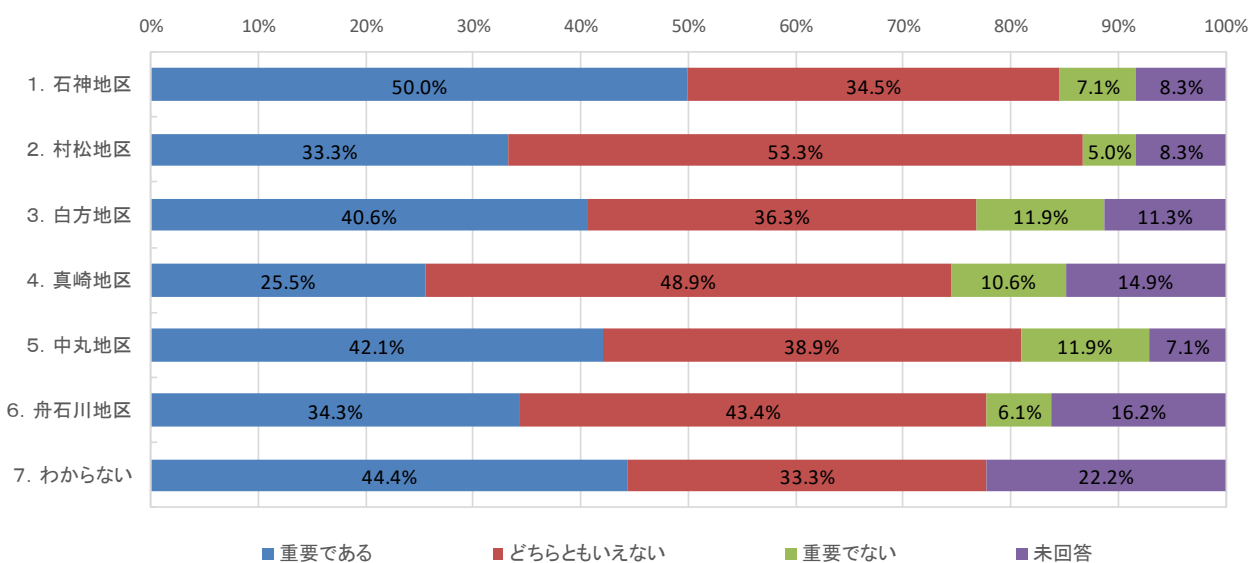


問7-9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所について

【満足度】

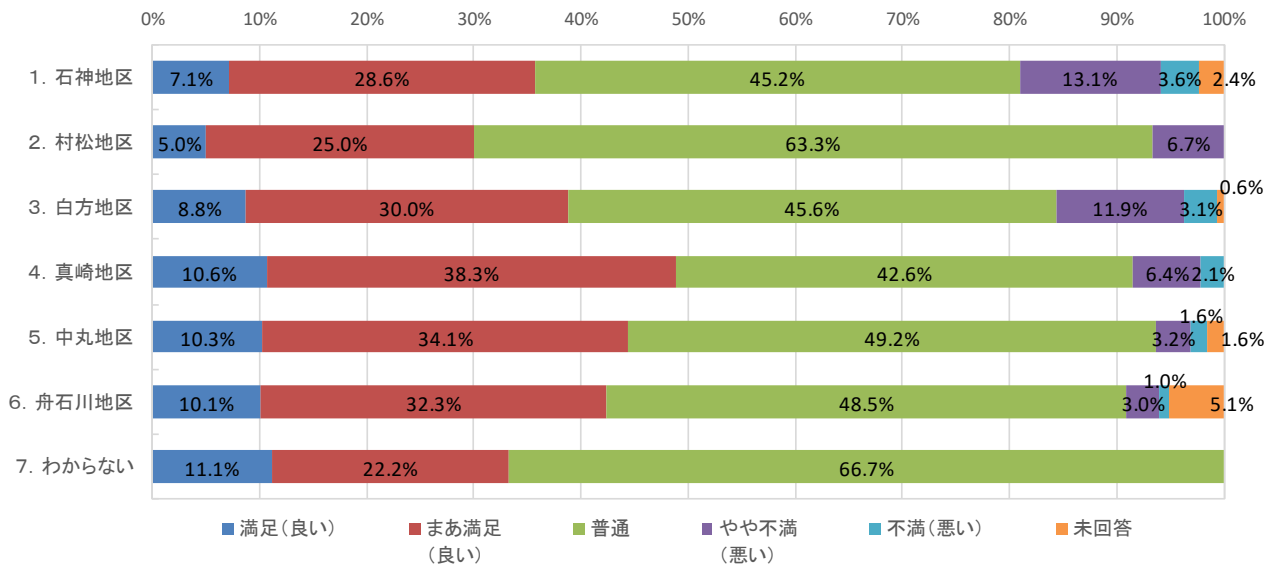


【重要度】

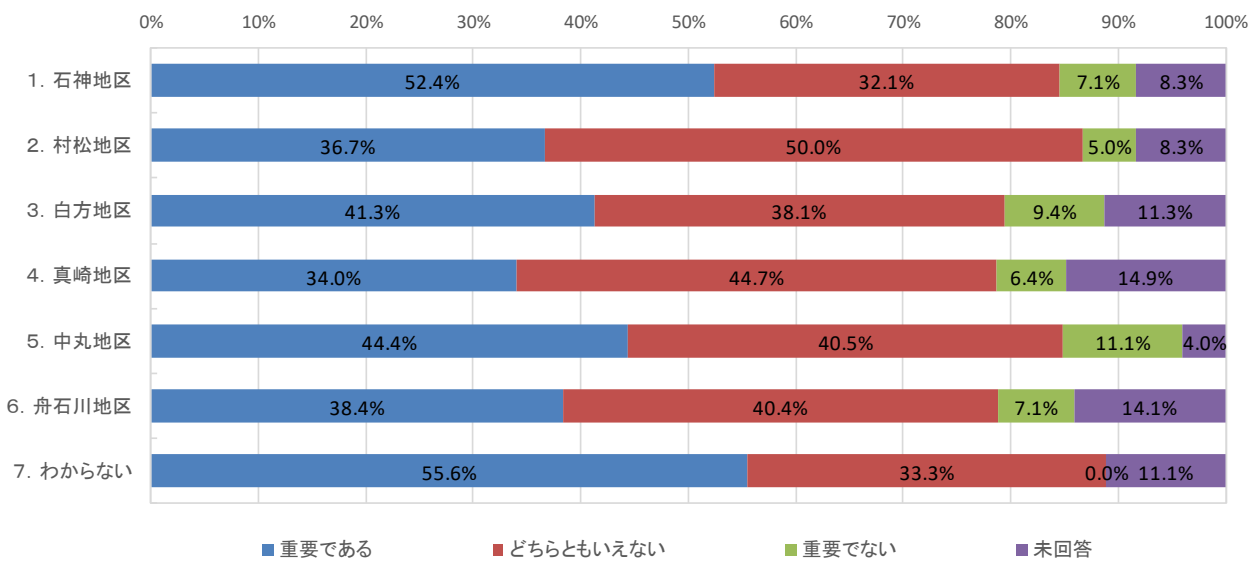


問7-10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所について

【満足度】

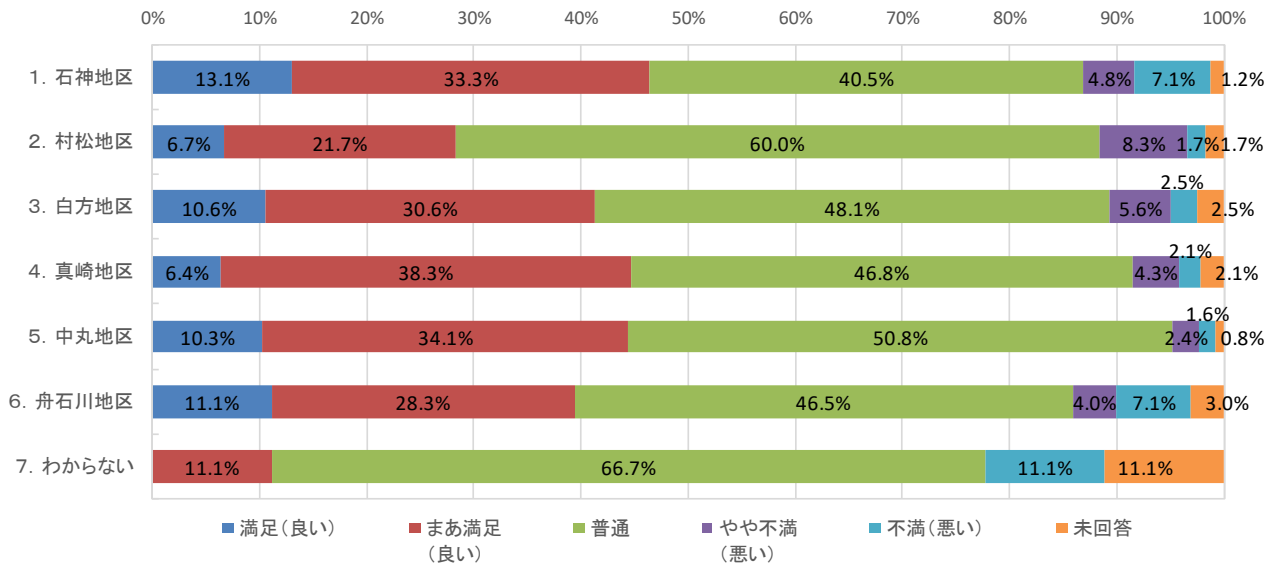


【重要度】

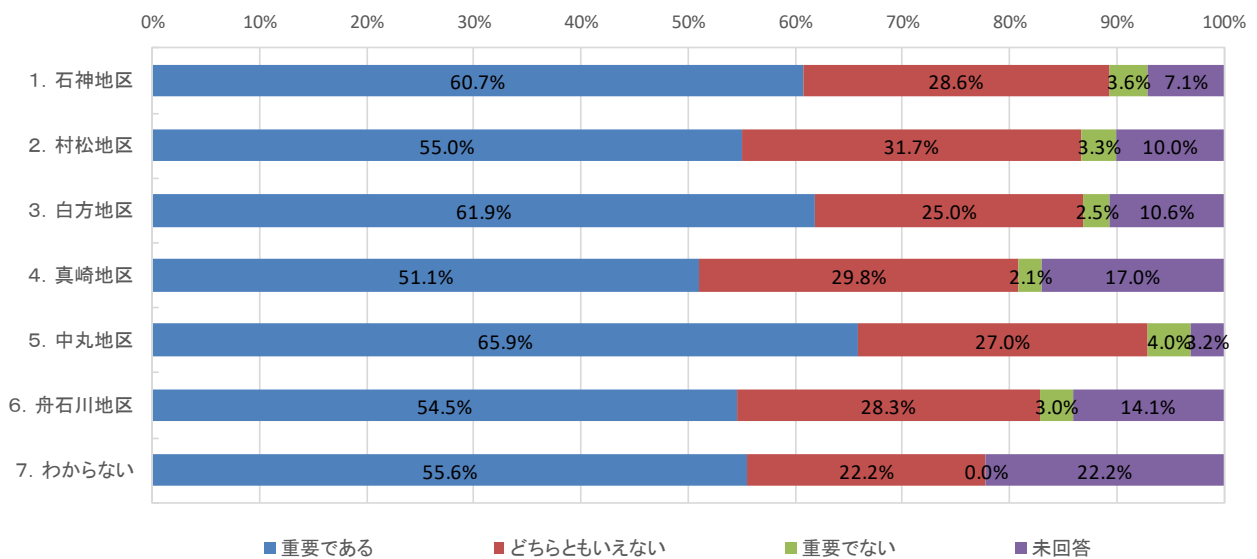


問7-11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善について

【満足度】

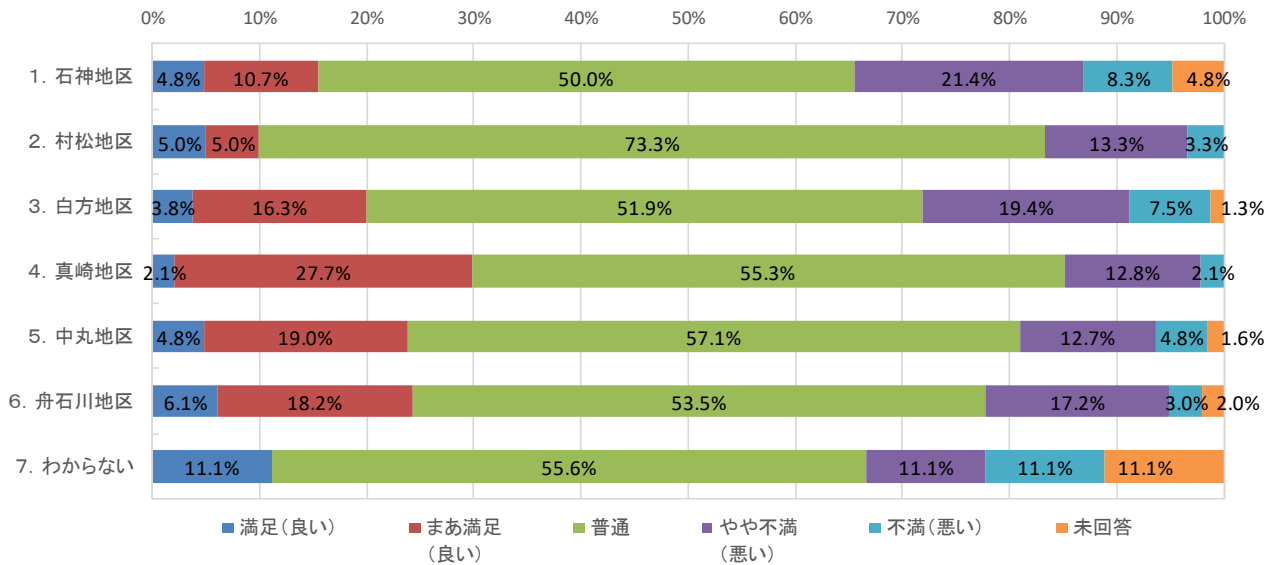


【重要度】

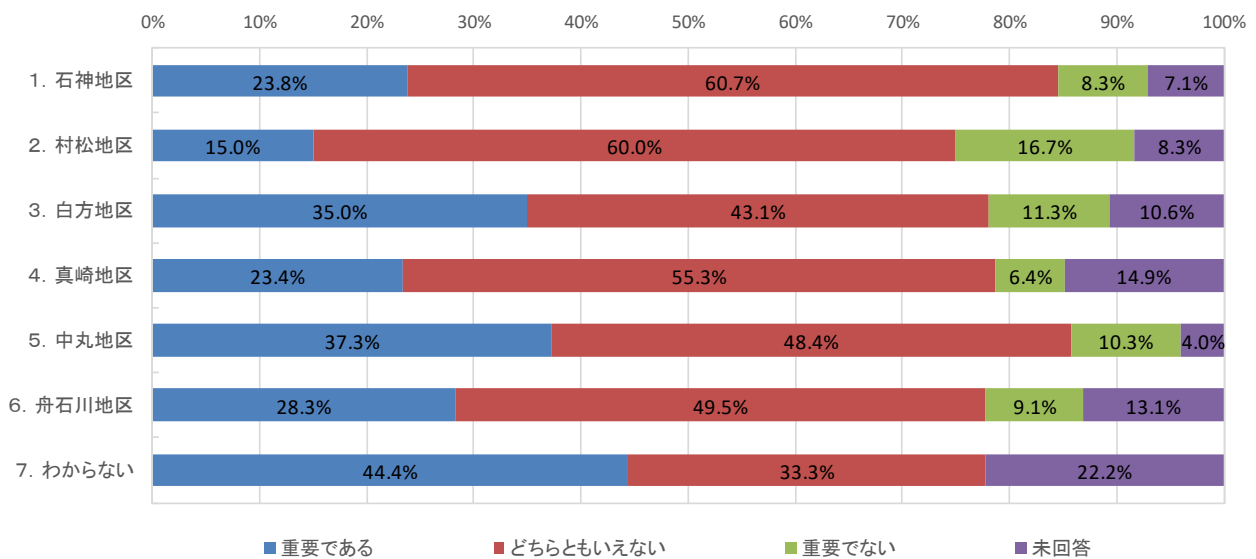


問7-12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさについて

【満足度】

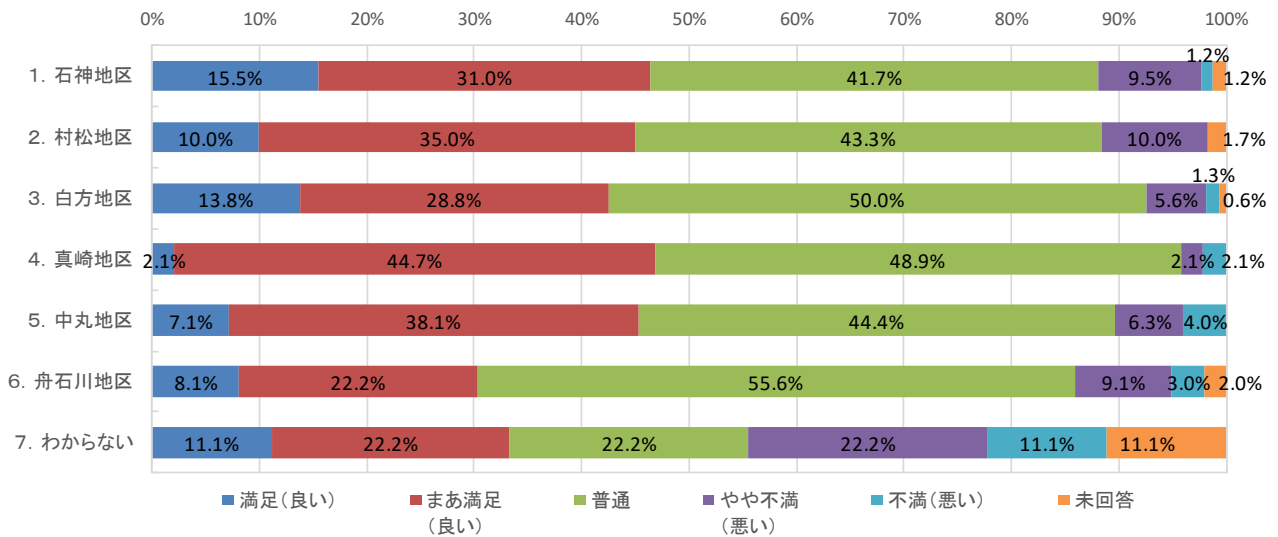


【重要度】

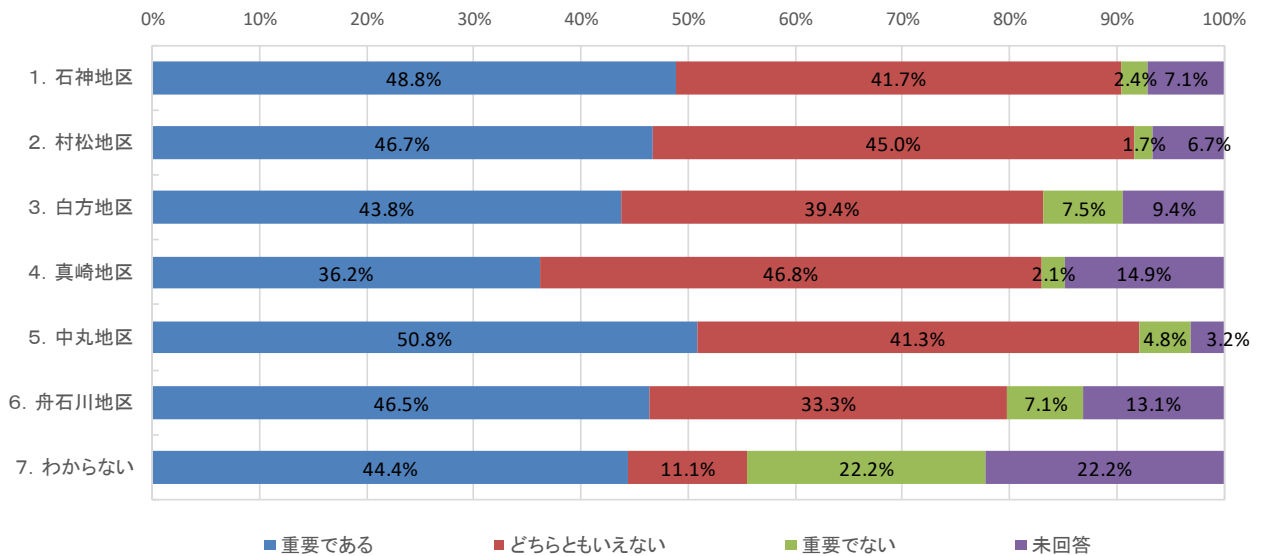


問7-13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさについて

【満足度】

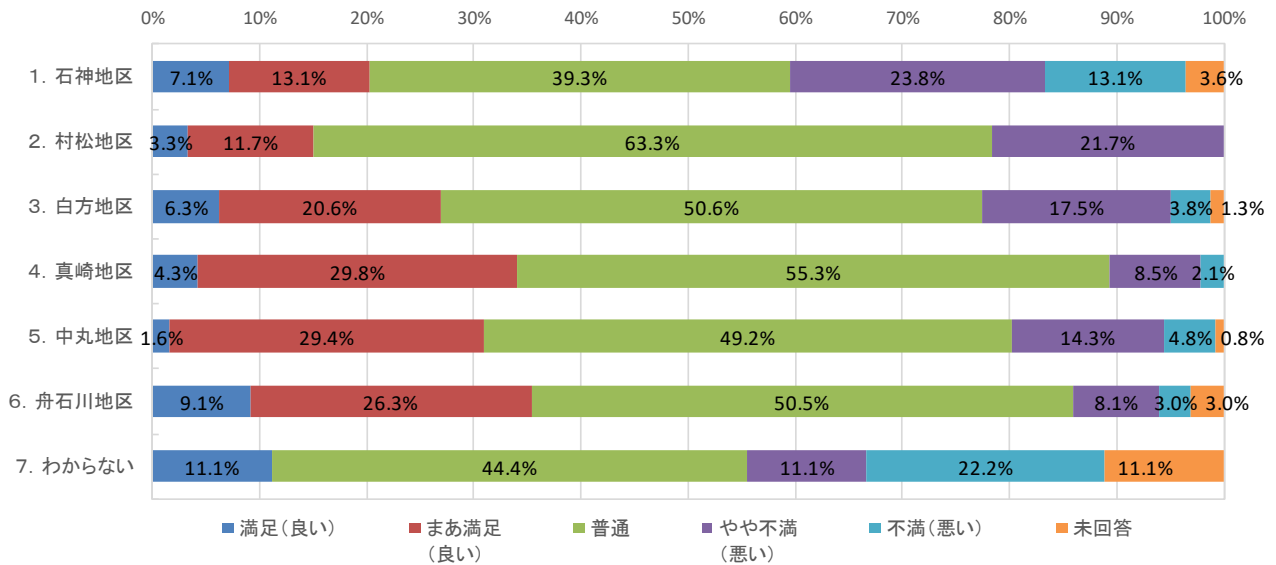


【重要度】

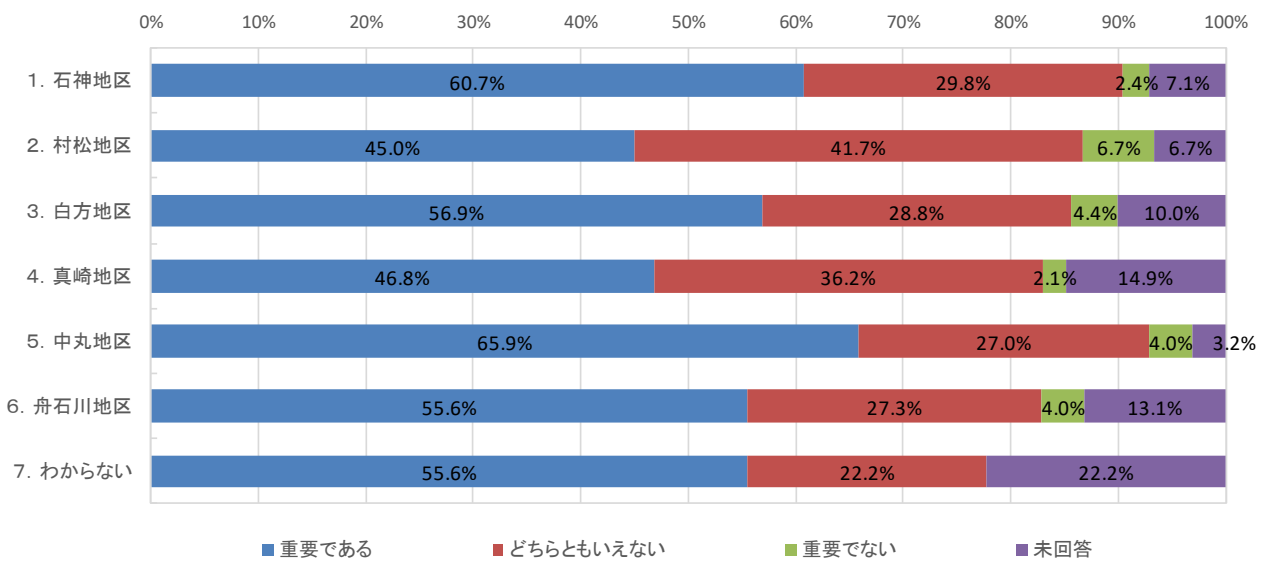


問7-14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性について

【満足度】

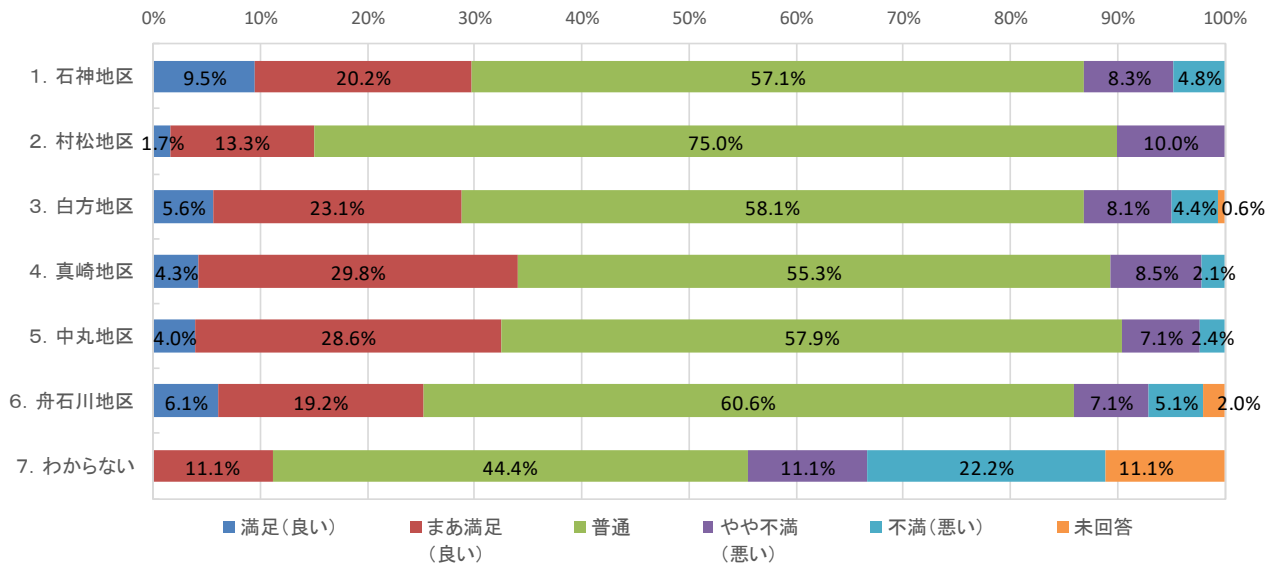


【重要度】

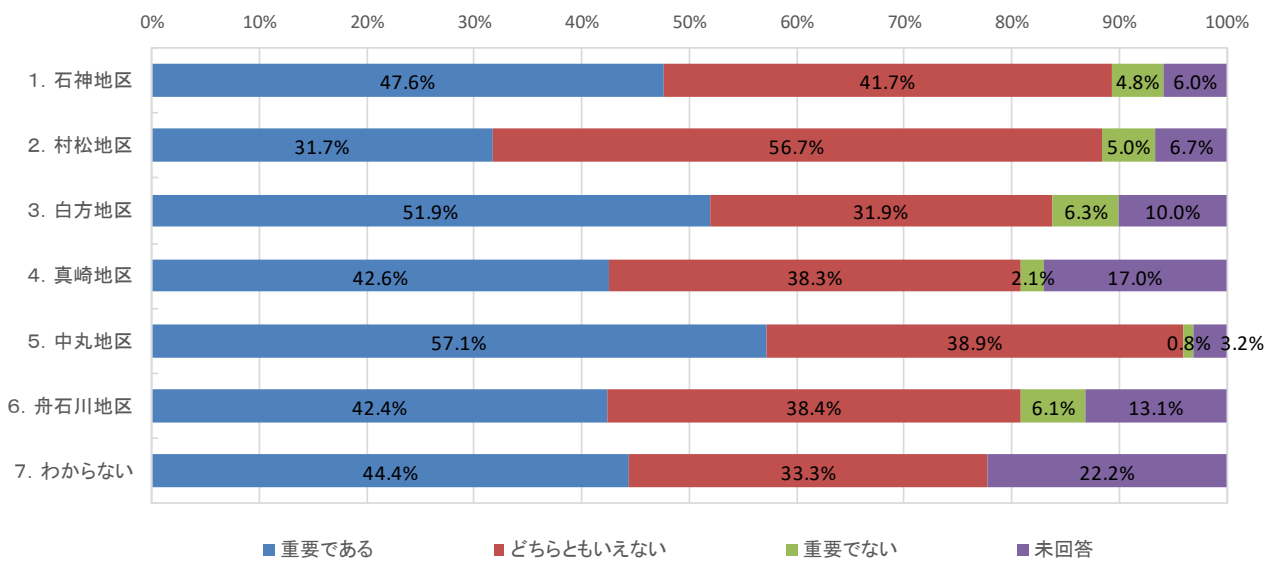


問7-15. ご近所の人と人とのつながりについて

【満足度】

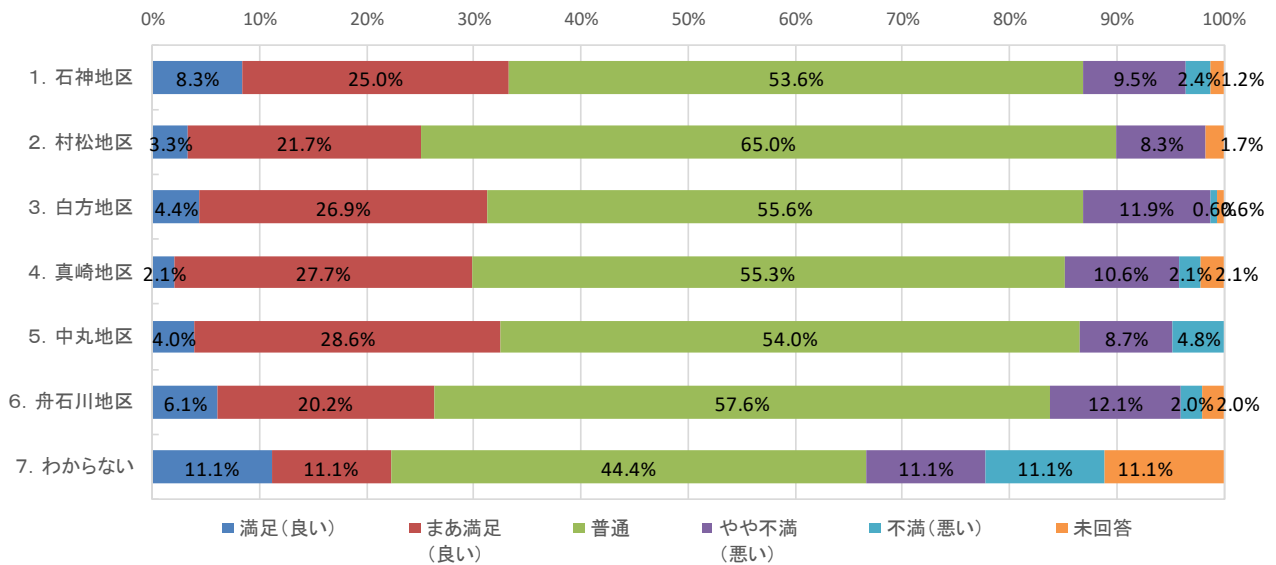


【重要度】

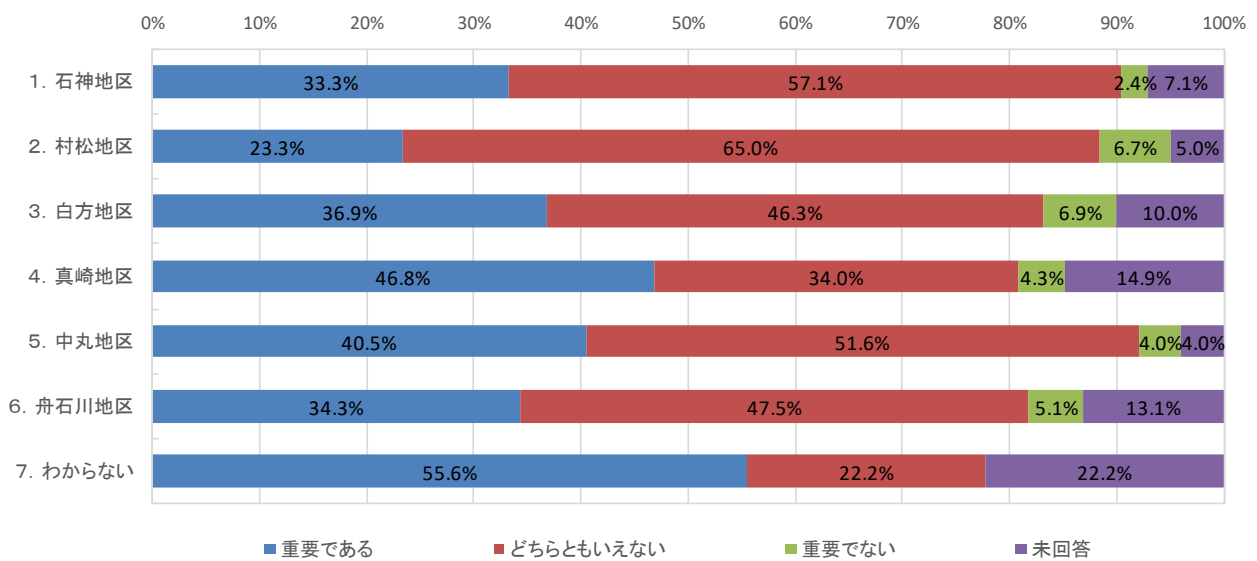


問7-16. まちなかの緑化（街路樹等）について

【満足度】

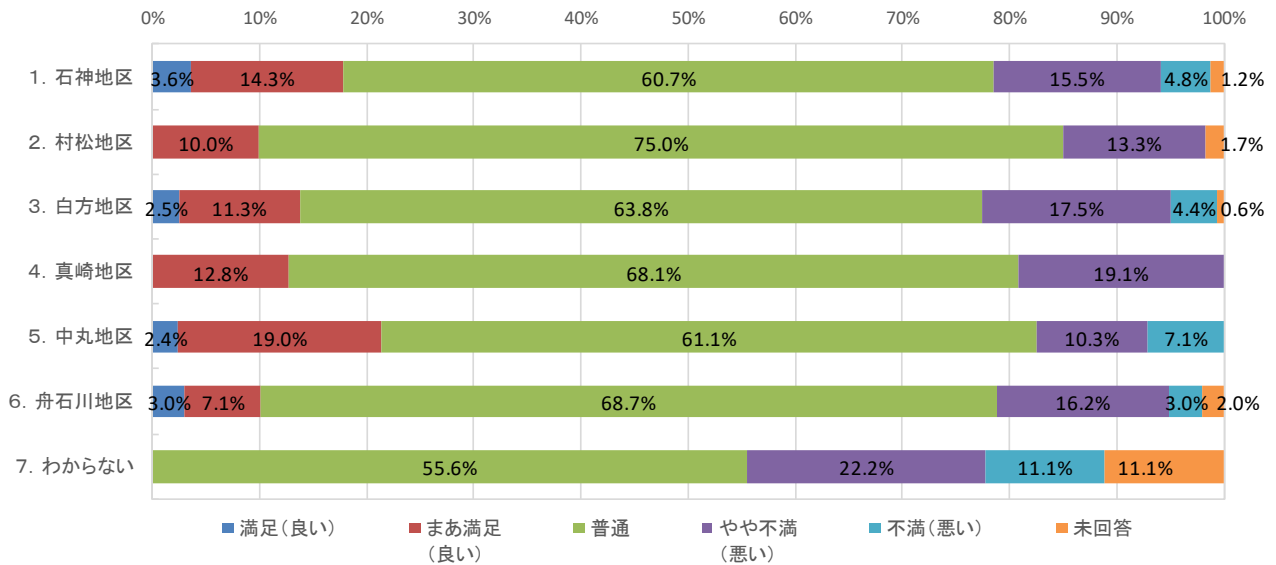


【重要度】

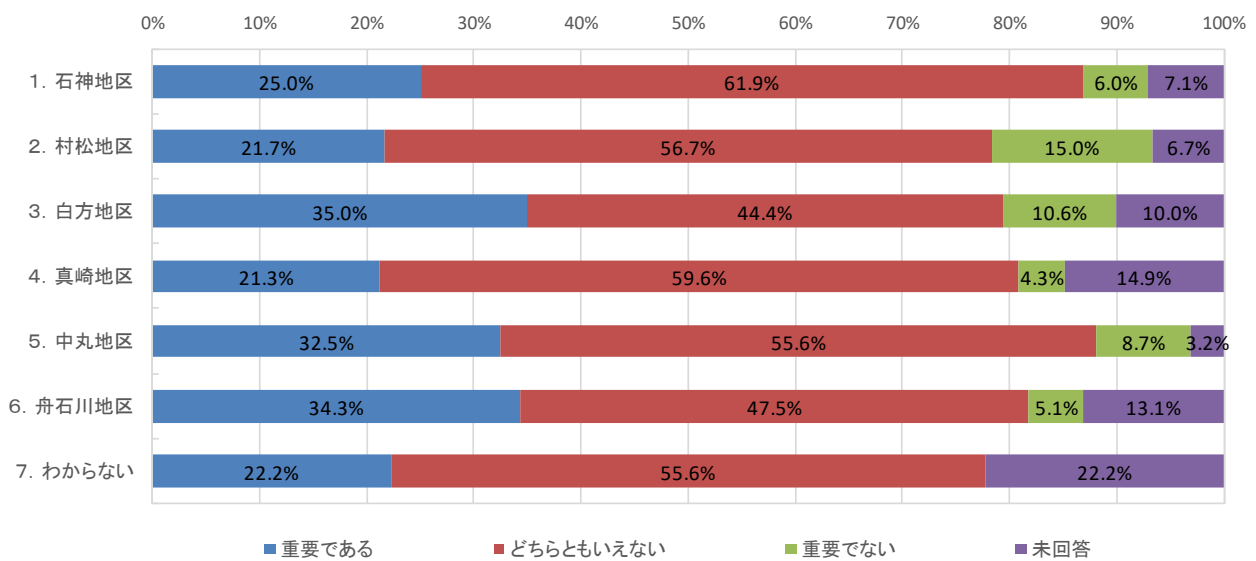


問7-17. 建物等のまち並みの美しさについて

【満足度】

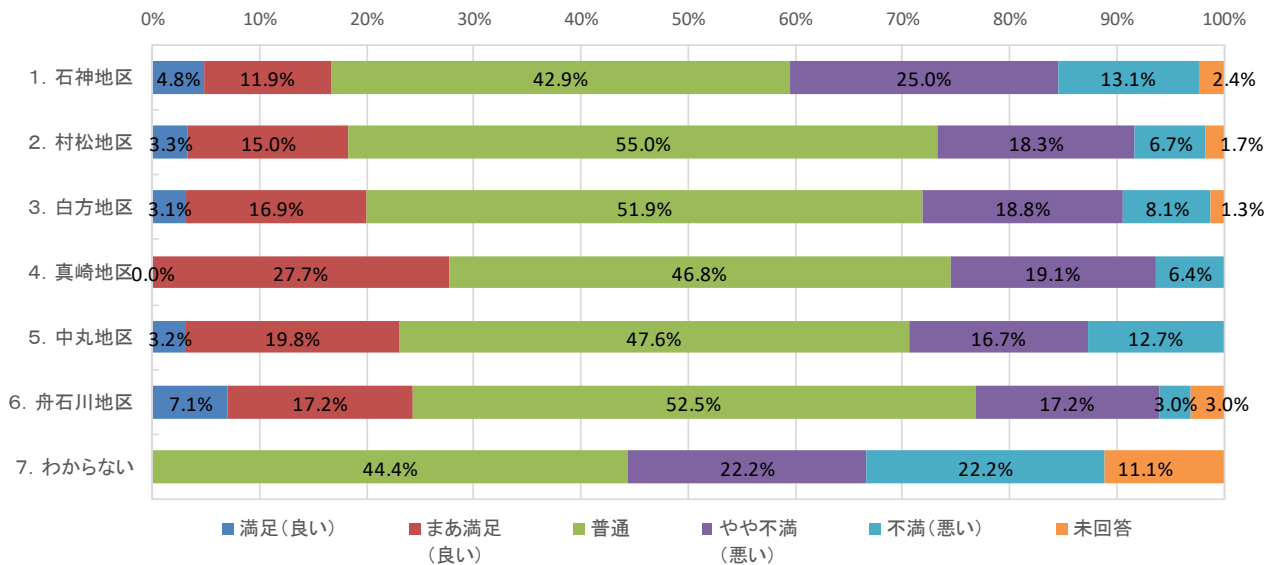


【重要度】

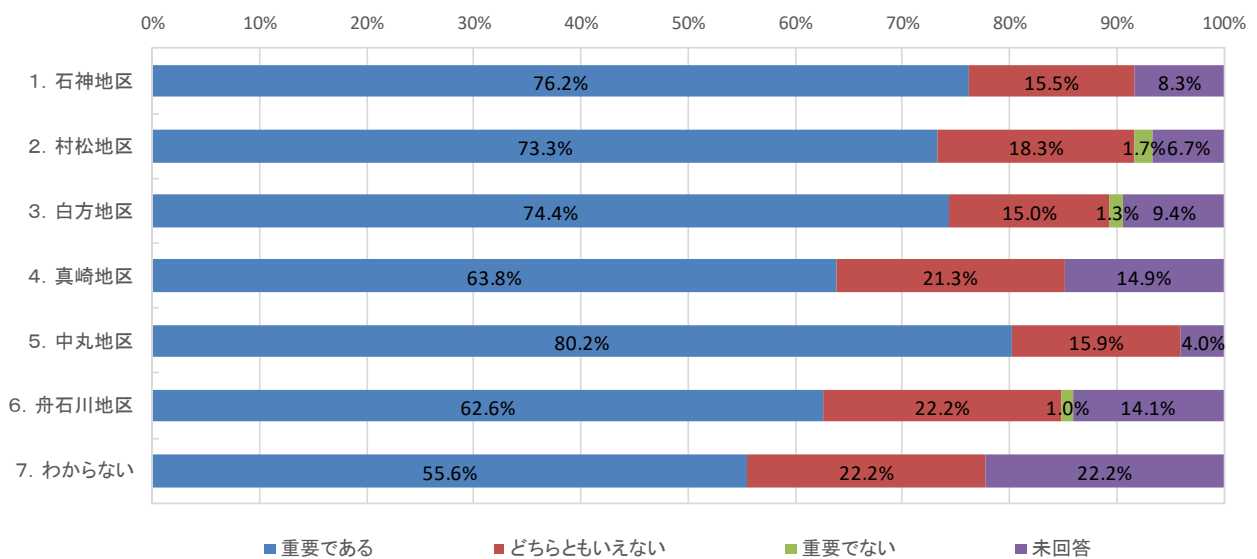


問7-18. 災害時の避難場所の充実や、避難路等の確保について

【満足度】



【重要度】

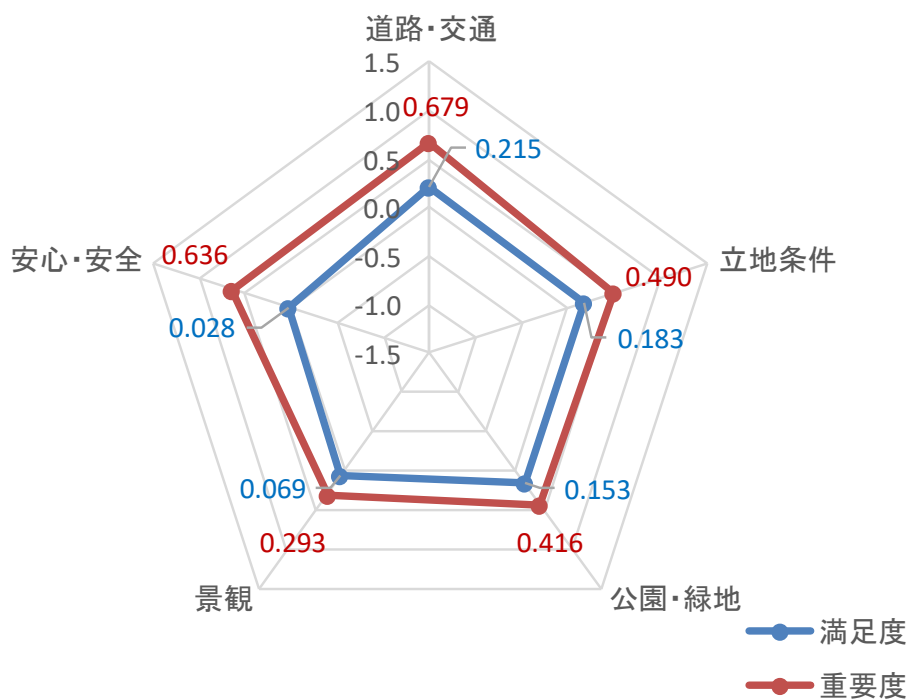


▶ 問7のまとめ

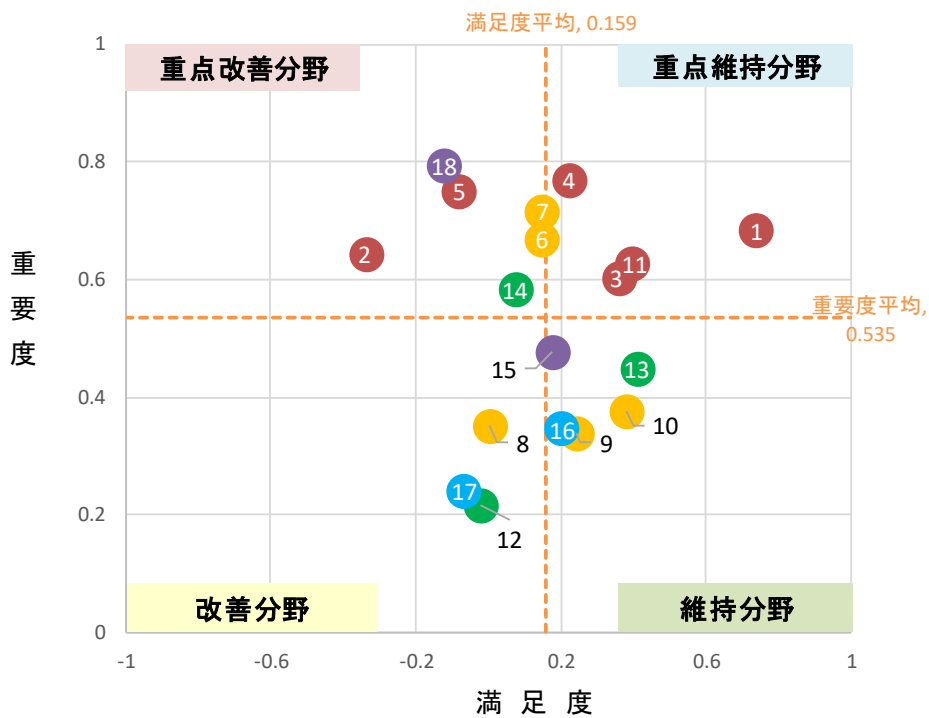
■ 村全体

設問項目		満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.737	0.683
	2. 鉄道やバス等の利便性	-0.337	0.644
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.357	0.603
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	0.220	0.769
	5. 道路の歩行の安全性	-0.083	0.750
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.396	0.627
平均		0.215	0.679
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	0.145	0.669
	7. 病院や診療所等の立地場所	0.147	0.716
	8. 介護福祉施設等の立地場所	0.004	0.352
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.242	0.338
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.379	0.377
平均		0.183	0.490
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	-0.024	0.217
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.409	0.448
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	0.073	0.583
平均		0.153	0.416
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.204	0.345
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.066	0.240
平均		0.069	0.293
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.177	0.478
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	-0.122	0.793
平均		0.028	0.636
平均値(全体)		0.159	0.535

【チャート図】



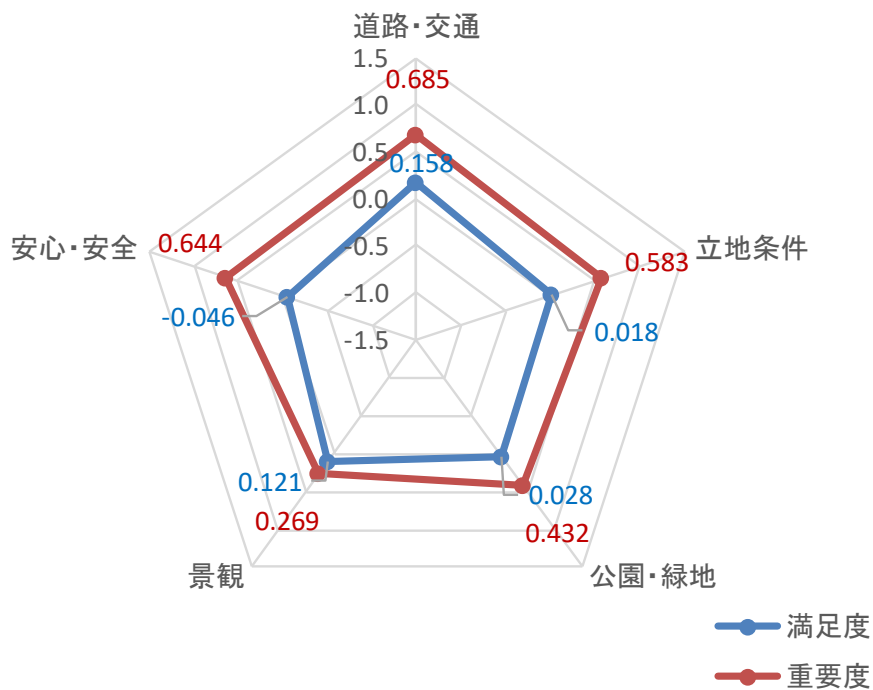
【散布図】



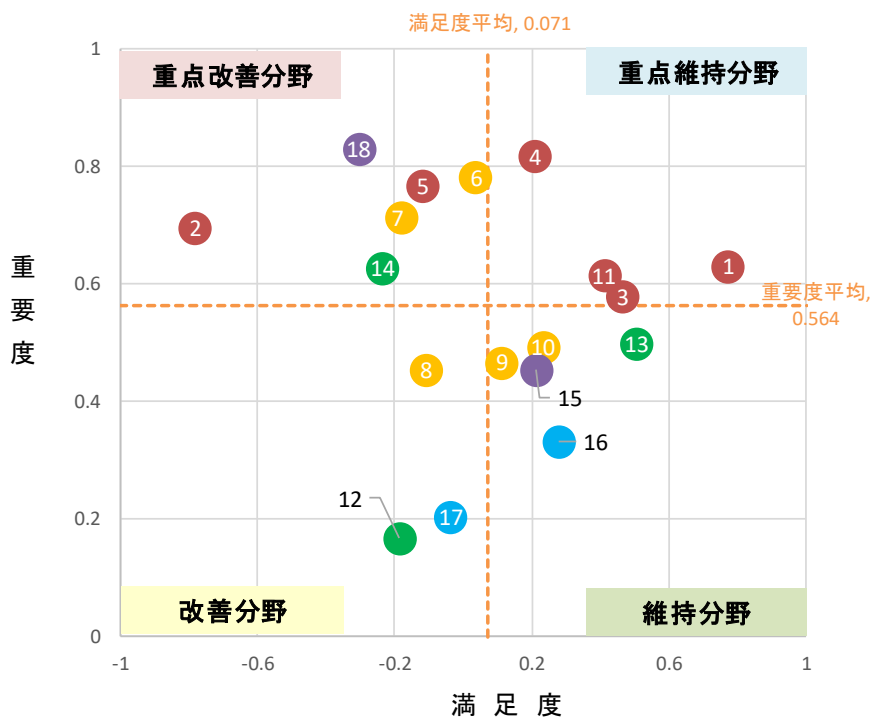
■石神地区

	設問項目	満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.771	0.632
	2. 鉄道やバス等の利便性	-0.783	0.697
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.463	0.579
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	0.207	0.818
	5. 道路の歩行の安全性	-0.120	0.769
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.410	0.615
	平均	0.158	0.685
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	0.036	0.782
	7. 病院や診療所等の立地場所	-0.181	0.714
	8. 介護福祉施設等の立地場所	-0.110	0.455
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.111	0.468
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.232	0.494
	平均	0.018	0.583
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	-0.188	0.167
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.506	0.500
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	-0.235	0.628
	平均	0.028	0.432
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.277	0.333
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.036	0.205
	平均	0.121	0.269
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.214	0.456
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	-0.305	0.831
	平均	-0.046	0.644
平均値(全体)		0.071	0.564

【チャート図】



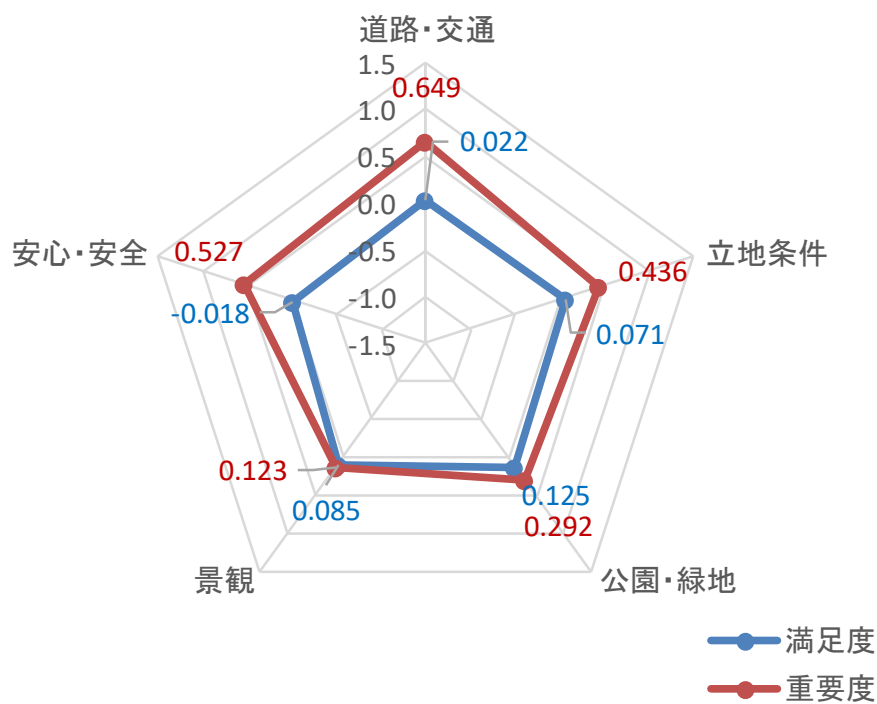
【散布図】



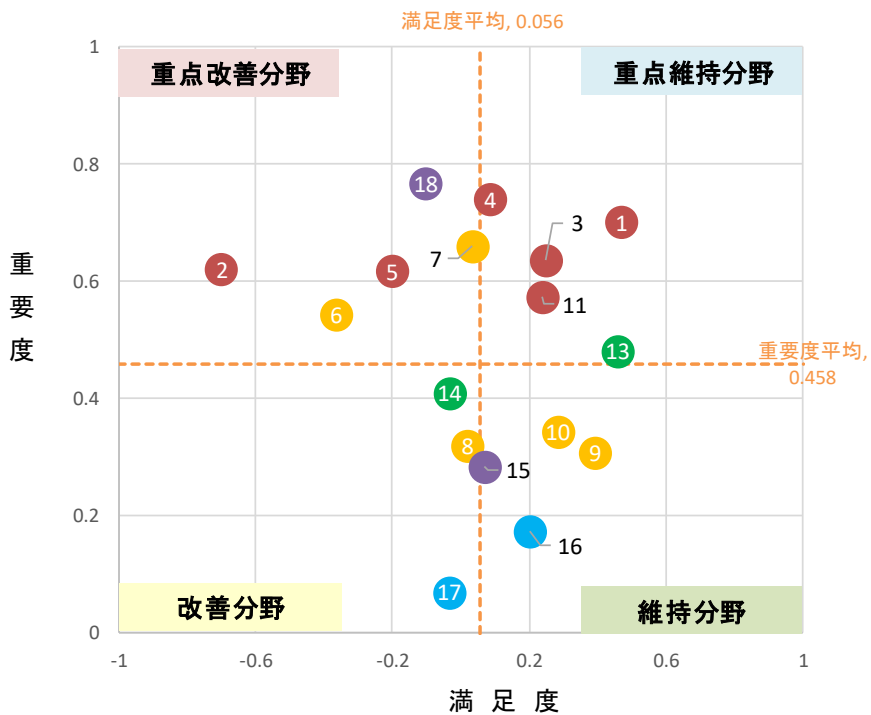
■ 村松地区

	設問項目	満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.467	0.702
	2. 鉄道やバス等の利便性	-0.700	0.621
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.250	0.638
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	0.083	0.741
	5. 道路の歩行の安全性	-0.203	0.618
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.237	0.574
	平均	0.022	0.649
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	-0.367	0.544
	7. 病院や診療所等の立地場所	0.033	0.661
	8. 介護福祉施設等の立地場所	0.017	0.321
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.390	0.309
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.283	0.345
	平均	0.071	0.436
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	-0.050	-0.018
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.458	0.482
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	-0.033	0.411
	平均	0.125	0.292
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.203	0.175
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.034	0.071
	平均	0.085	0.123
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.067	0.286
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	-0.102	0.768
	平均	-0.018	0.527
平均値(全体)		0.056	0.458

【チャート図】



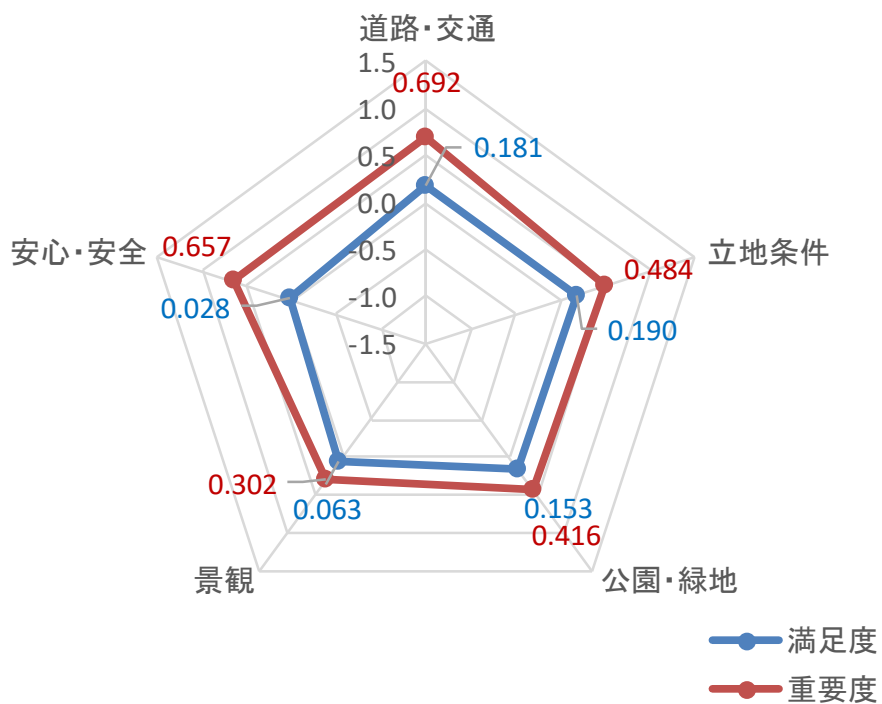
【散布図】



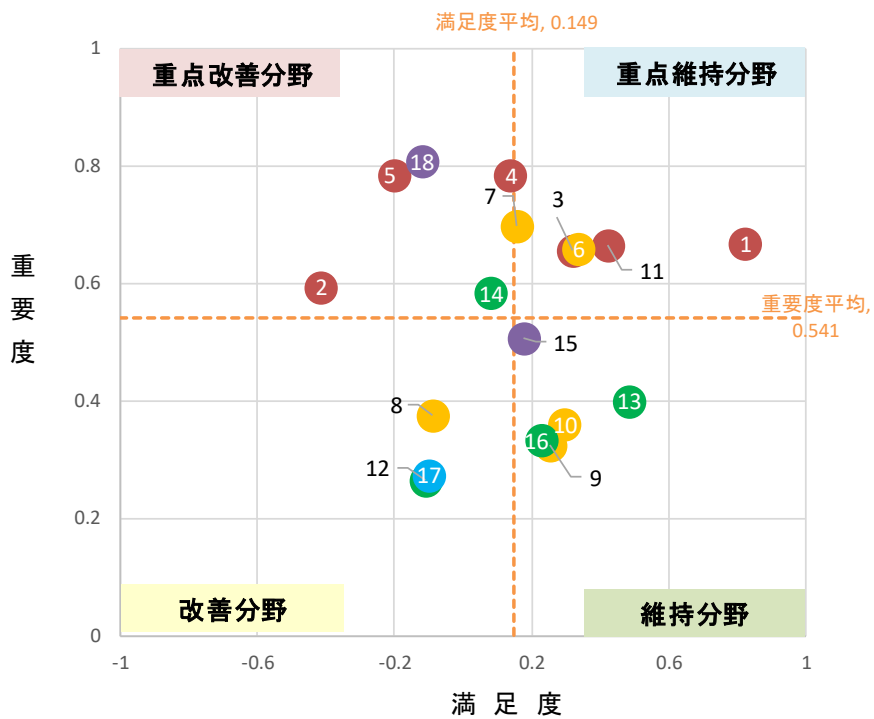
■白方地区

	設問項目	満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.821	0.667
	2. 鉄道やバス等の利便性	-0.415	0.594
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.321	0.657
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	0.138	0.783
	5. 道路の歩行の安全性	-0.203	0.785
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.423	0.664
	平均	0.181	0.692
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	0.335	0.660
	7. 病院や診療所等の立地場所	0.157	0.699
	8. 介護福祉施設等の立地場所	-0.090	0.376
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.252	0.324
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.296	0.359
	平均	0.190	0.484
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	-0.108	0.266
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.484	0.400
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	0.082	0.583
	平均	0.153	0.416
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.226	0.333
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.101	0.271
	平均	0.063	0.302
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.176	0.507
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	-0.120	0.807
	平均	0.028	0.657
平均値(全体)		0.149	0.541

【チャート図】



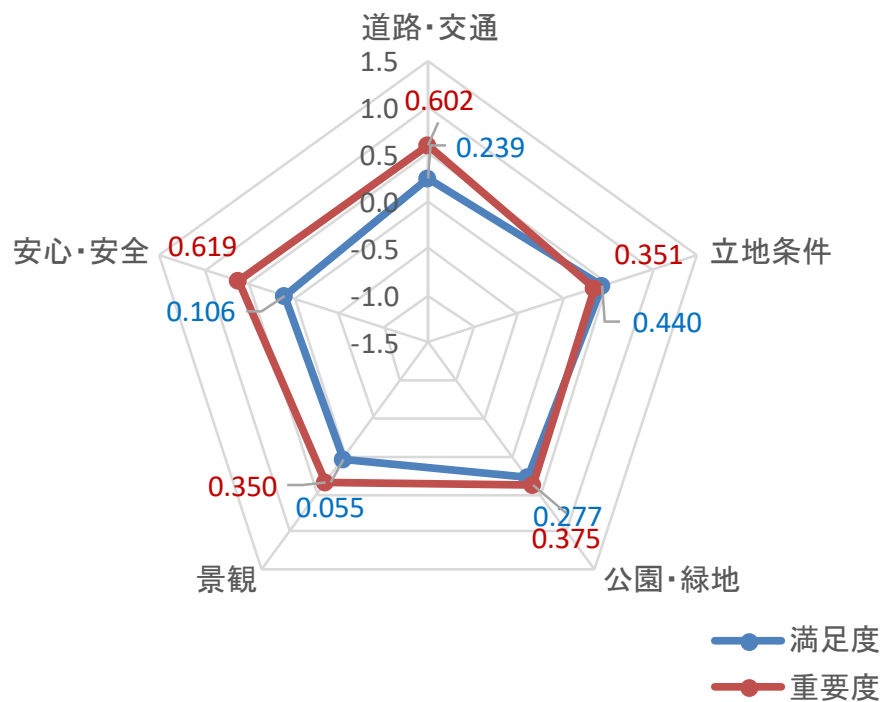
【散布図】



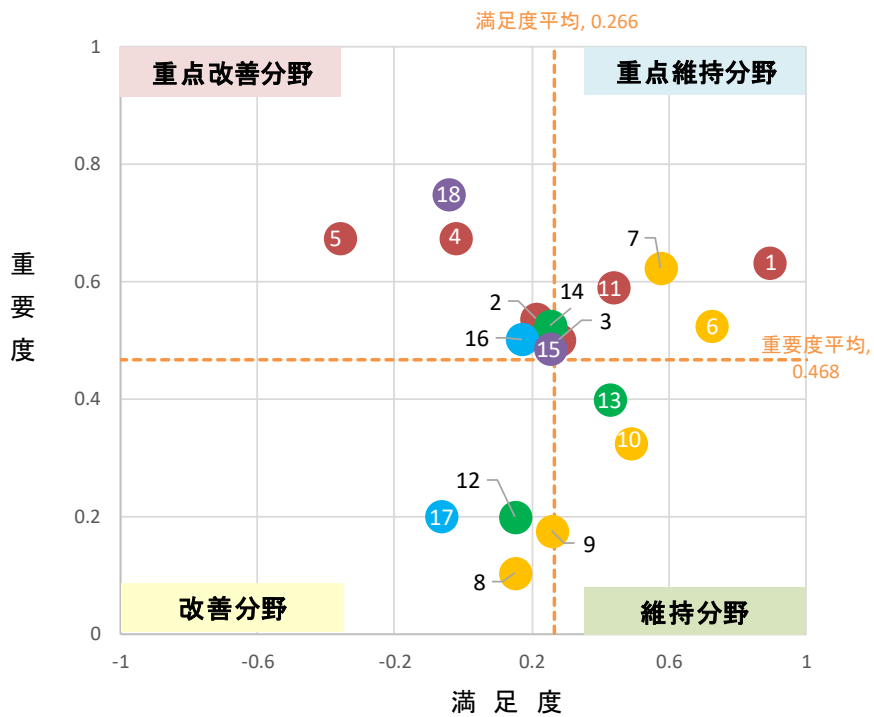
■ 真崎地区

設問項目		満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.894	0.635
	2. 鉄道やバス等の利便性	0.213	0.537
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.277	0.500
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	-0.021	0.675
	5. 道路の歩行の安全性	-0.362	0.675
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.435	0.590
	平均	0.239	0.602
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	0.723	0.525
	7. 病院や診療所等の立地場所	0.574	0.625
	8. 介護福祉施設等の立地場所	0.152	0.105
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.261	0.175
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.489	0.325
	平均	0.440	0.351
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	0.149	0.200
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.426	0.400
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	0.255	0.525
	平均	0.277	0.375
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.174	0.500
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.064	0.200
	平均	0.055	0.350
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.255	0.487
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	-0.043	0.750
	平均	0.106	0.619
平均値(全体)		0.266	0.468

【チャート図】



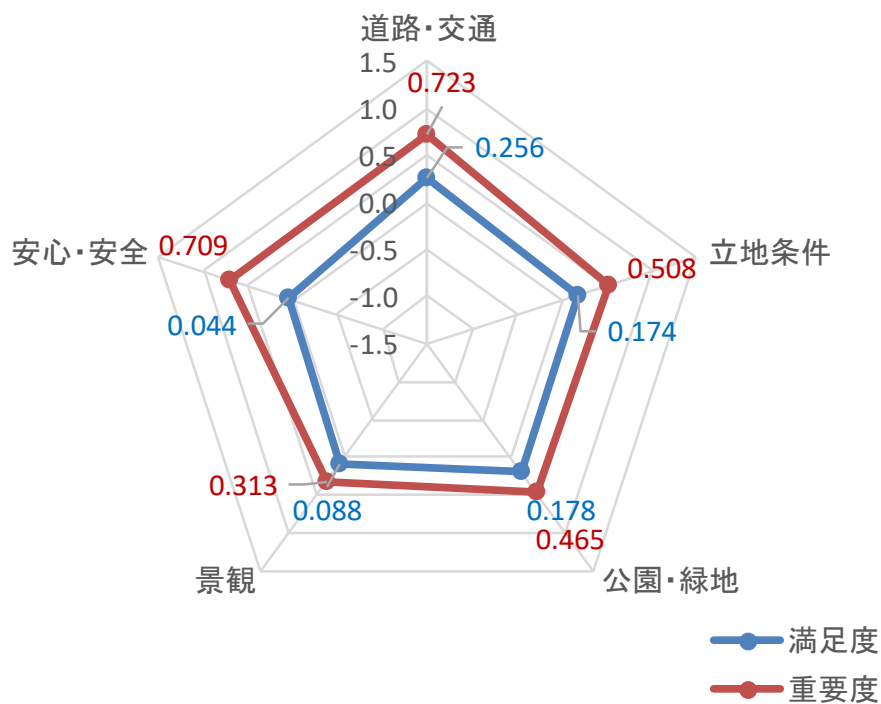
【散布図】



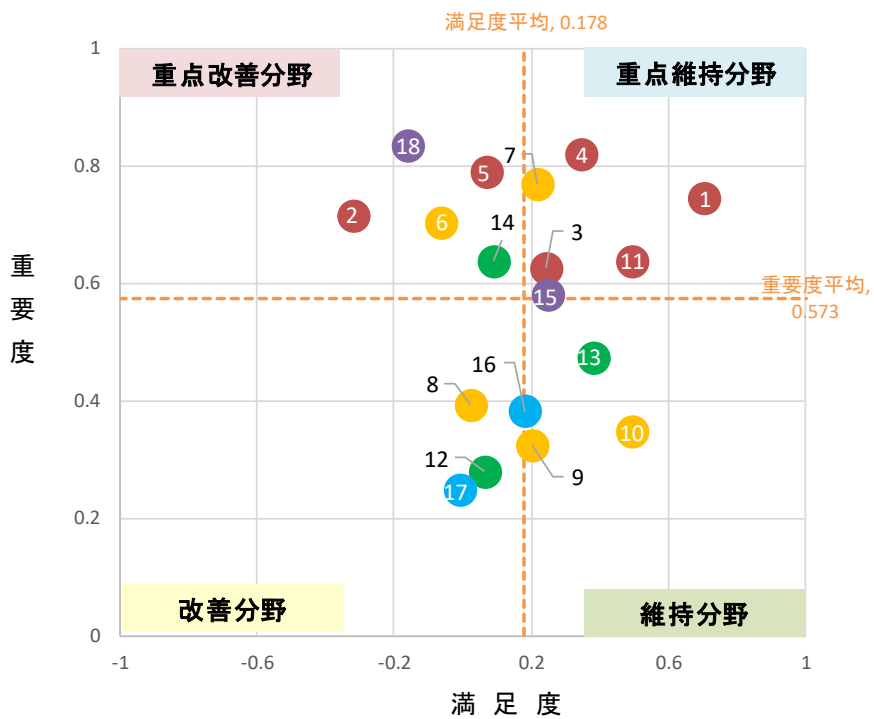
■ 中丸地区

	設問項目	満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.704	0.744
	2. 鉄道やバス等の利便性	-0.320	0.717
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.242	0.626
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	0.344	0.820
	5. 道路の歩行の安全性	0.071	0.789
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.496	0.639
	平均	0.256	0.723
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	-0.063	0.705
	7. 病院や診療所等の立地場所	0.216	0.770
	8. 介護福祉施設等の立地場所	0.024	0.392
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.202	0.325
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.492	0.347
	平均	0.174	0.508
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	0.065	0.281
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.381	0.475
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	0.088	0.639
	平均	0.178	0.465
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.183	0.380
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.008	0.246
	平均	0.088	0.313
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.246	0.582
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	-0.159	0.835
	平均	0.044	0.709
平均値(全体)		0.178	0.573

【チャート図】



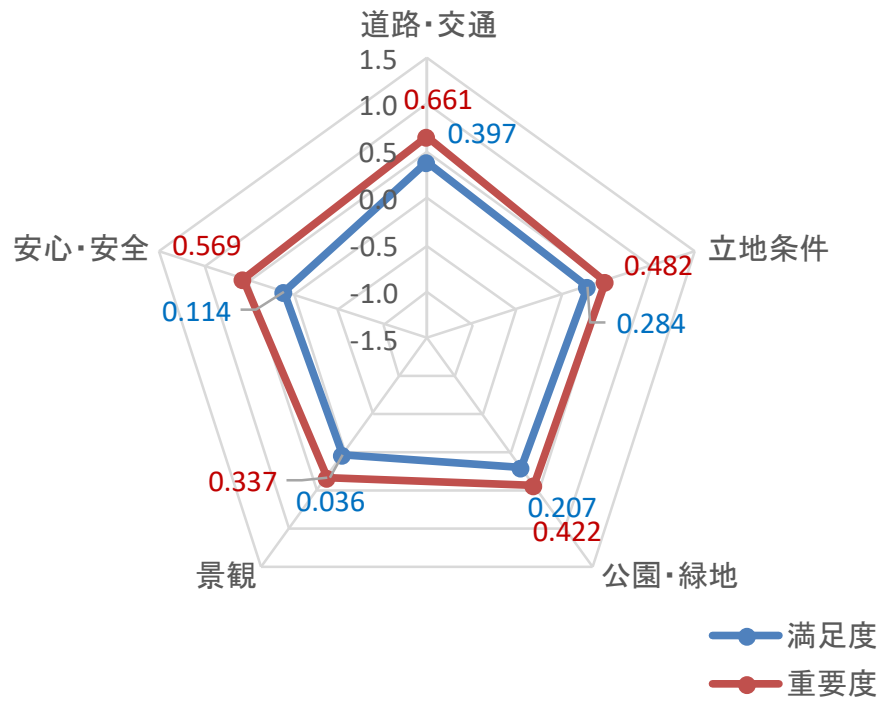
【散布図】



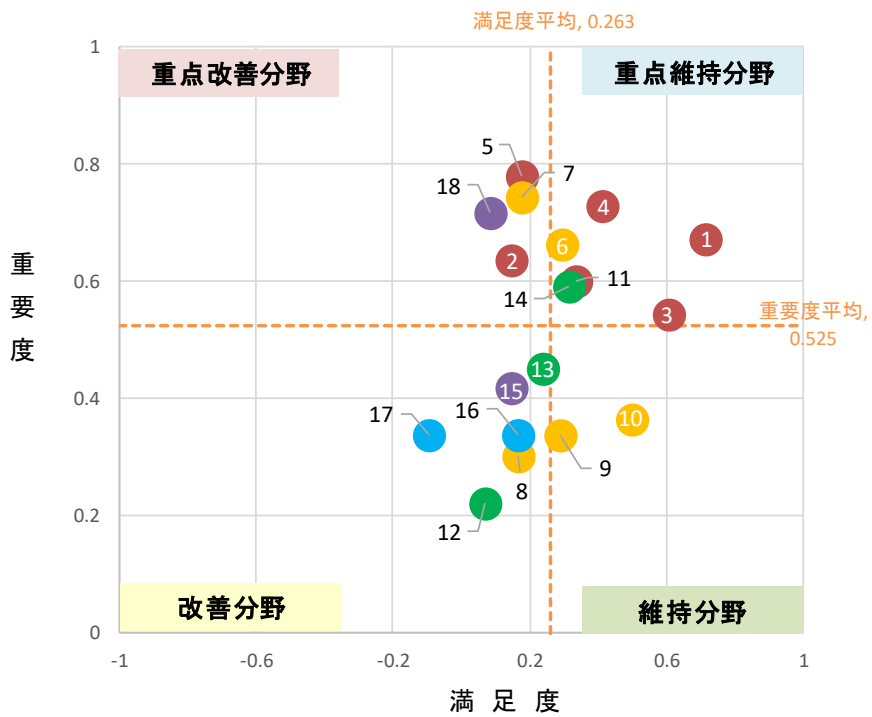
■舟石川・船場地区

	設問項目	満足度	重要度
道路 ・ 交通	1. 工場や自動車の騒音, 悪臭等の問題	0.713	0.674
	2. 鉄道やバス等の利便性	0.146	0.636
	3. 国道や県道等の幹線道路の通行のしやすさ	0.604	0.545
	4. 身近な生活道路の通行のしやすさ	0.412	0.729
	5. 道路の歩行の安全性	0.175	0.779
	11. 下水道等の整備による水路・河川の水質改善	0.333	0.600
	平均	0.397	0.661
立地 条件	6. 食品スーパー等の店舗の立地場所	0.292	0.663
	7. 病院や診療所等の立地場所	0.175	0.744
	8. 介護福祉施設等の立地場所	0.167	0.302
	9. 保育園・幼稚園等の子育て施設の立地場所	0.287	0.337
	10. 公民館・文化施設や学校等の立地場所	0.500	0.365
	平均	0.284	0.482
公園 ・ 緑地	12. レジャー・スポーツ施設の使いやすさ	0.072	0.221
	13. 田園, 川, 池, 海等の自然の豊かさ	0.237	0.453
	14. 子どもの遊び場や身近な公園の安全性	0.313	0.593
	平均	0.207	0.422
景観	16. まちなかの緑化 (街路樹等)	0.165	0.337
	17. 建物等のまち並みの美しさ	-0.093	0.337
	平均	0.036	0.337
安心・安全	15. ご近所の人と人とのつながり	0.144	0.419
	18. 災害時の避難場所の充実や, 避難路等の確保	0.083	0.718
	平均	0.114	0.569
平均値(全体)		0.263	0.525

【チャート図】



【散布図】



問8-1. 将来の居住希望

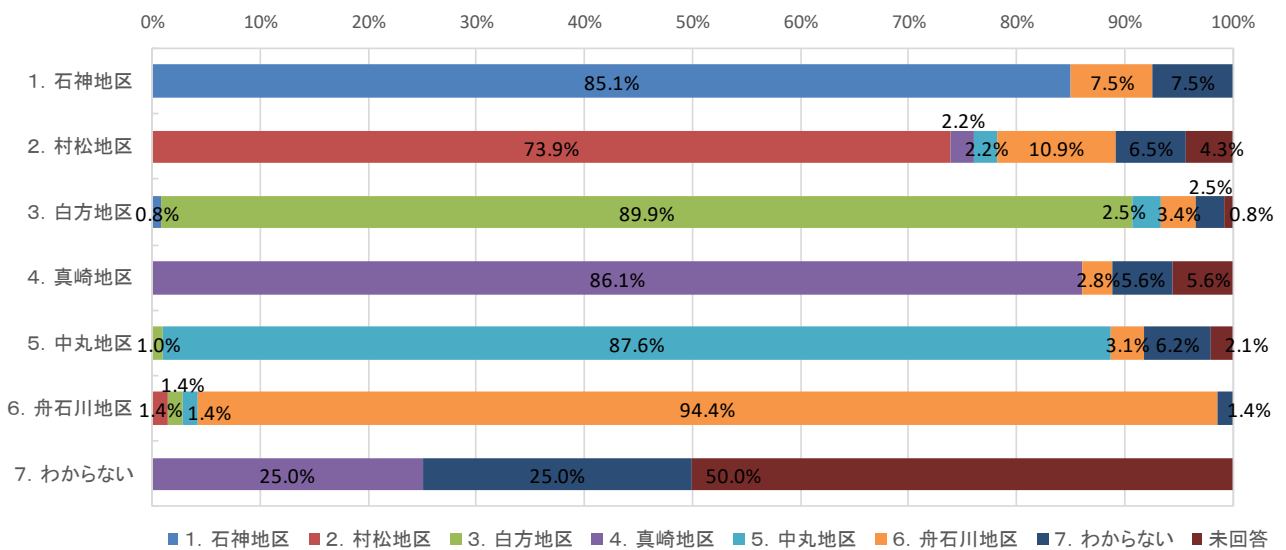
選択項目	回答数	構成比
1. 村内に住みたい	440	75.2%
2. 村内に住みたくない	25	4.3%
3. わからない	61	10.4%
未回答	59	10.1%
合計	585	100.0%

問8-2. 将来住みたい（住みたい）地区

選択項目	回答数	構成比
1. 石神地区	65	11.1%
2. 村松地区	37	6.3%
3. 白方地区	119	20.3%
4. 真崎地区	39	6.7%
5. 中丸地区	95	16.2%
6. 舟石川地区	96	16.4%
7. わからない	28	4.8%
未回答	106	18.1%
合計	585	100.0%

※回答の必要の無い方（問8-1で「2」「3」と回答をした方）も含めて集計

【居住地区別】

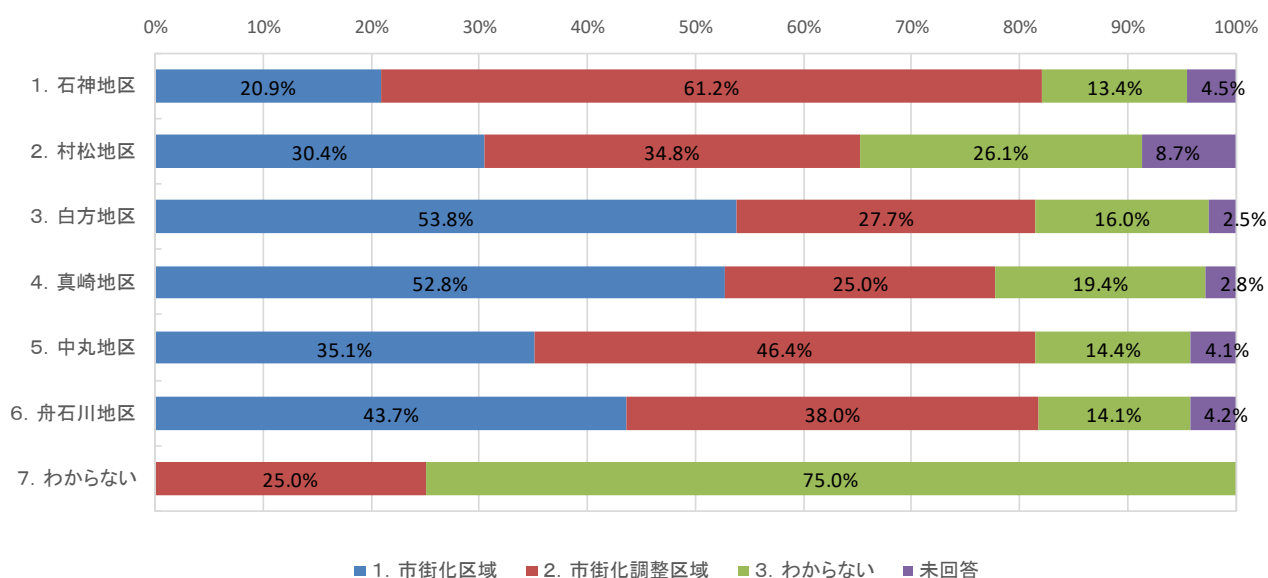


問8-3. 将来住みたい（住み続けたい）区域

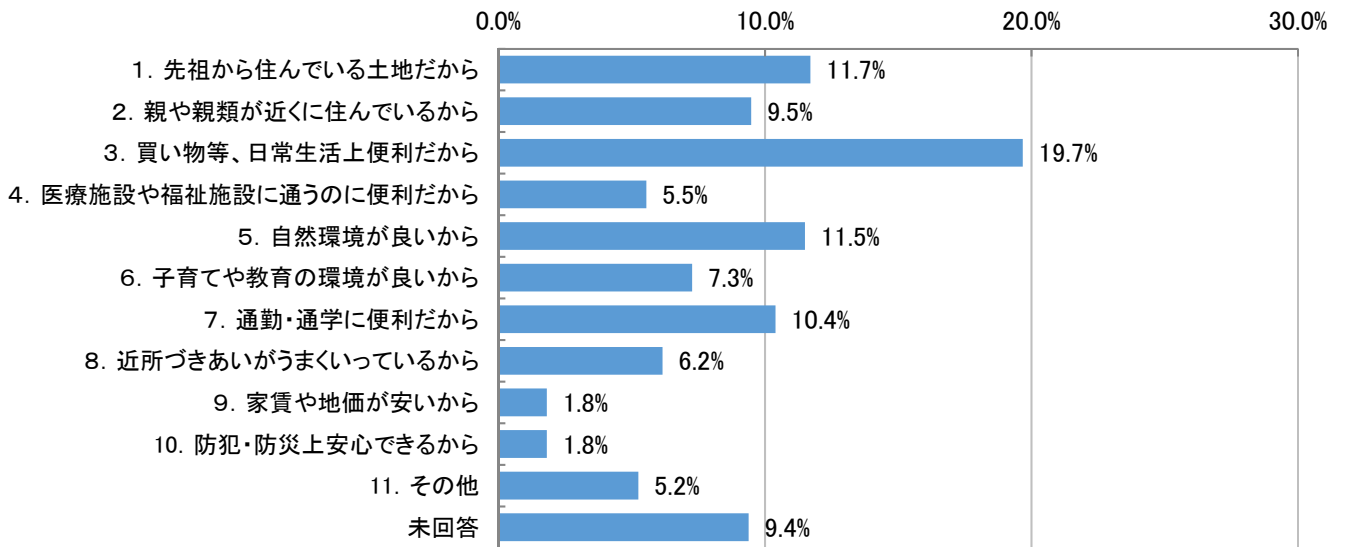
選択項目	回答数	構成比
1. 市街化区域	194	33.2%
2. 市街化調整区域	195	33.3%
3. わからない	91	15.6%
未回答	105	17.9%
合計	585	100.0%

※回答の必要の無い方（問8-1で「2」「3」と回答をした方）も含めて集計

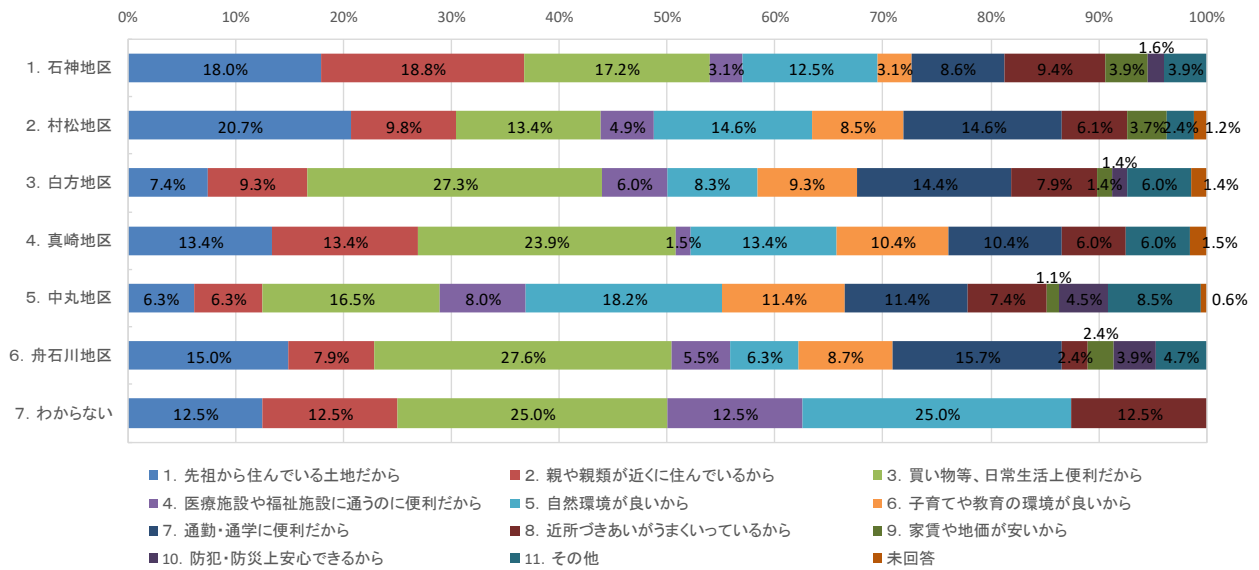
【居住地区別】



問8-4. 村内に住みたい（住み続けたい）理由



【居住地区別】

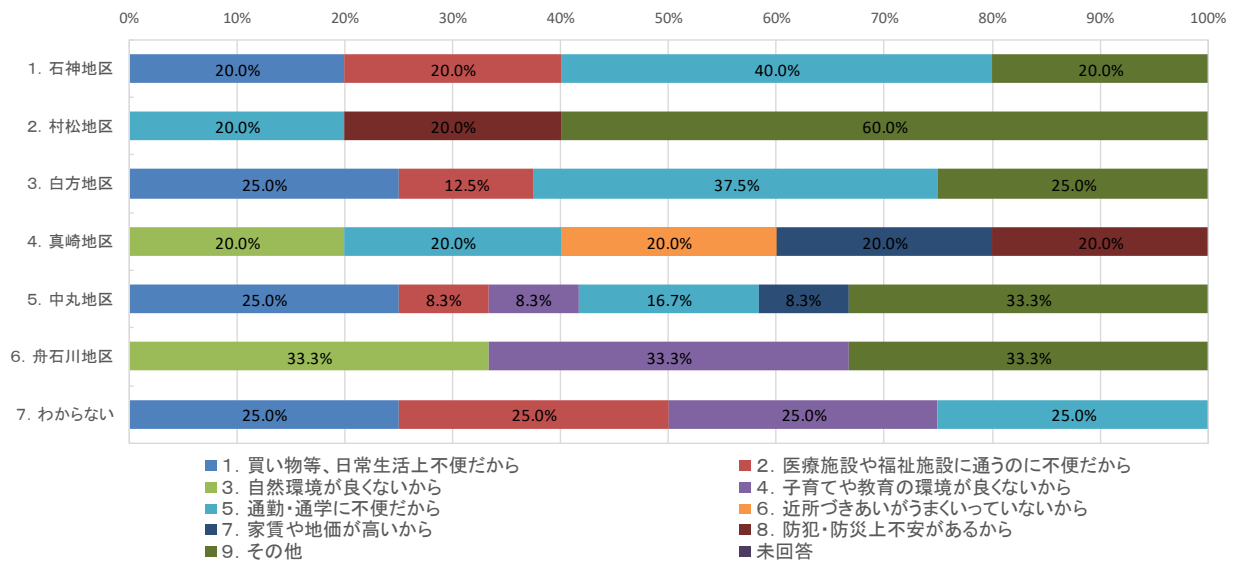


問8-5 村内に住み続けたくない理由

選択項目	回答数	構成比
1. 買い物等, 日常生活上不便だから	23	22.8%
2. 医療施設や福祉施設に通うのに不便だから	18	17.8%
3. 自然環境が良くないから	5	5.0%
4. 子育てや教育の環境が良くないから	3	3.0%
5. 通勤・通学に不便だから	15	14.9%
6. 近所づきあいがうまくいっていないから	1	1.0%
7. 家賃や地価が高いから	4	4.0%
8. 防犯・防災上不安があるから	11	10.9%
9. その他	21	20.8%
合計	101	100.0%

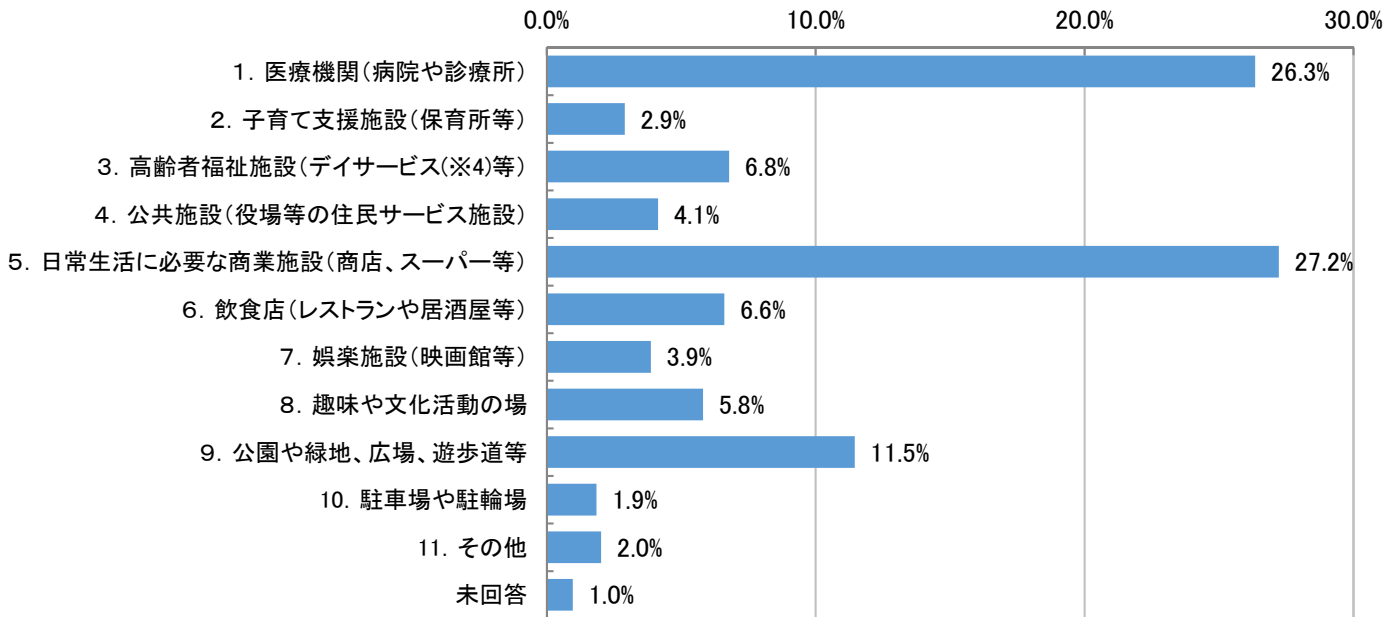
※回答の必要の無い方（問8-1で「1」「3」と回答をした方）を含め、回答された分を集計

【居住地区別】

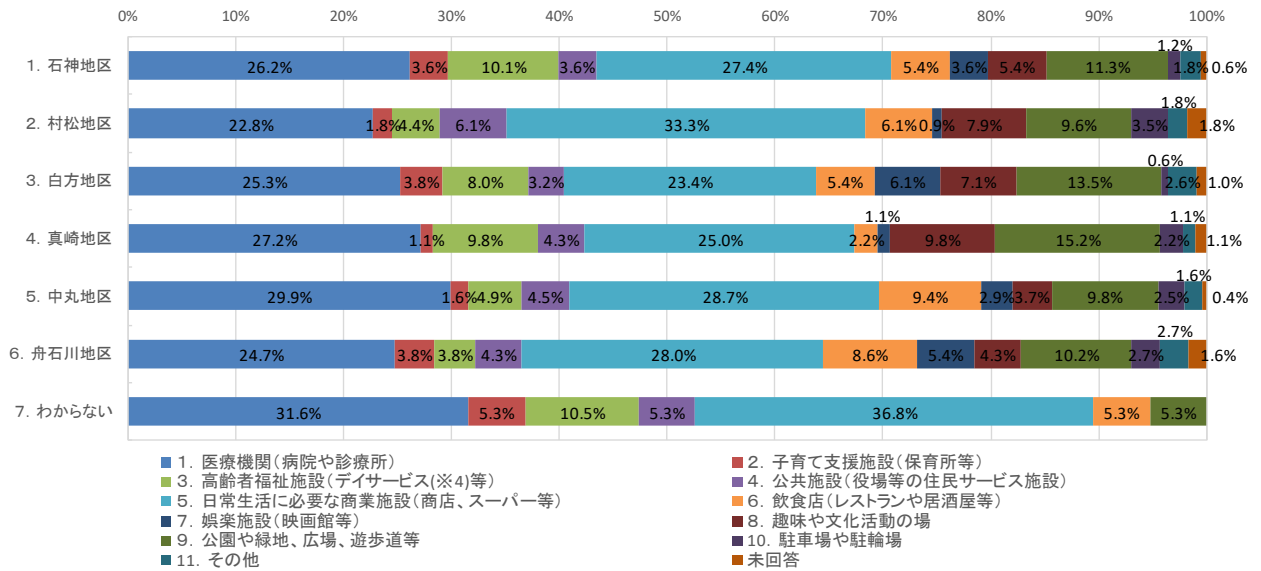


(3) 将来のまちづくり

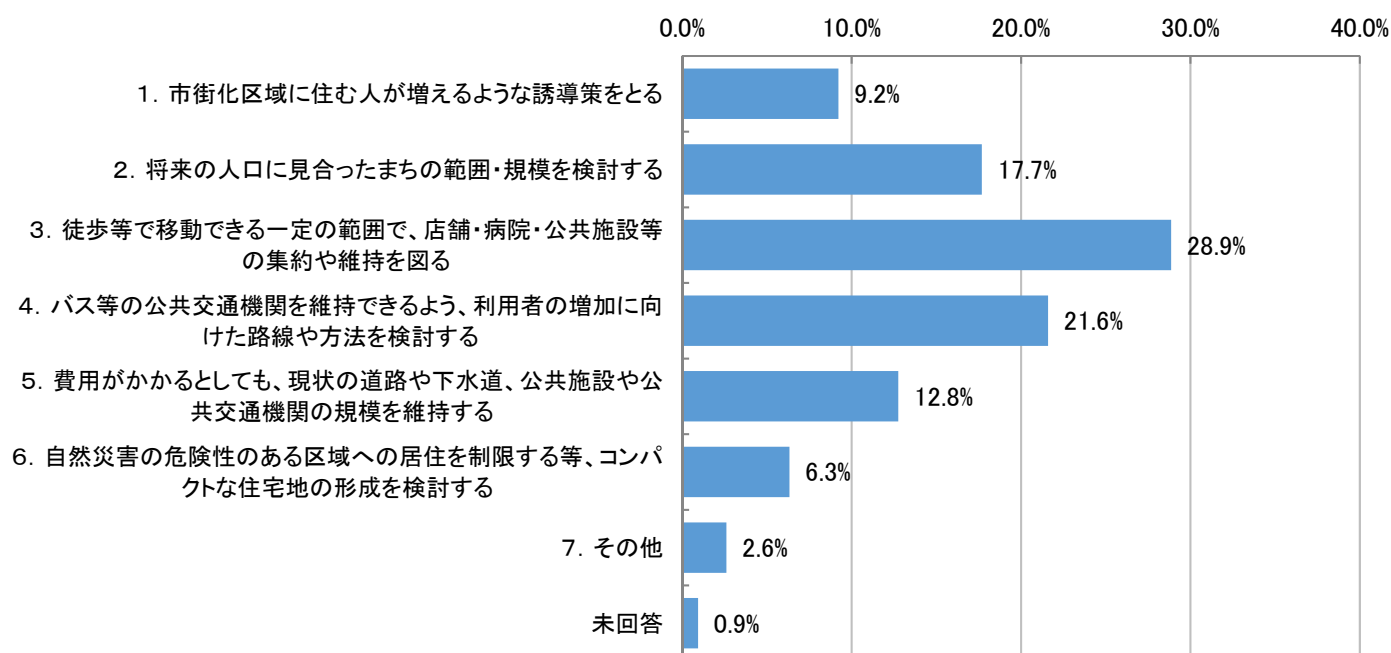
問9. 居住地周辺（徒歩圏内）に望まれる生活利便施設



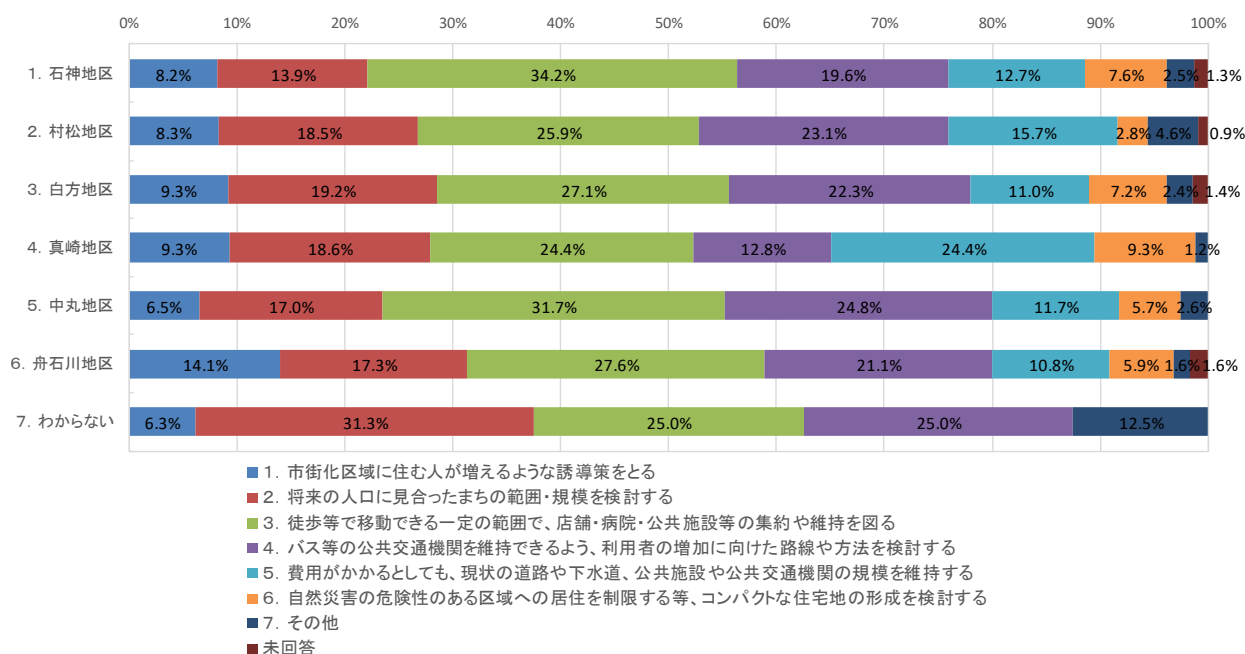
【居住地区別】



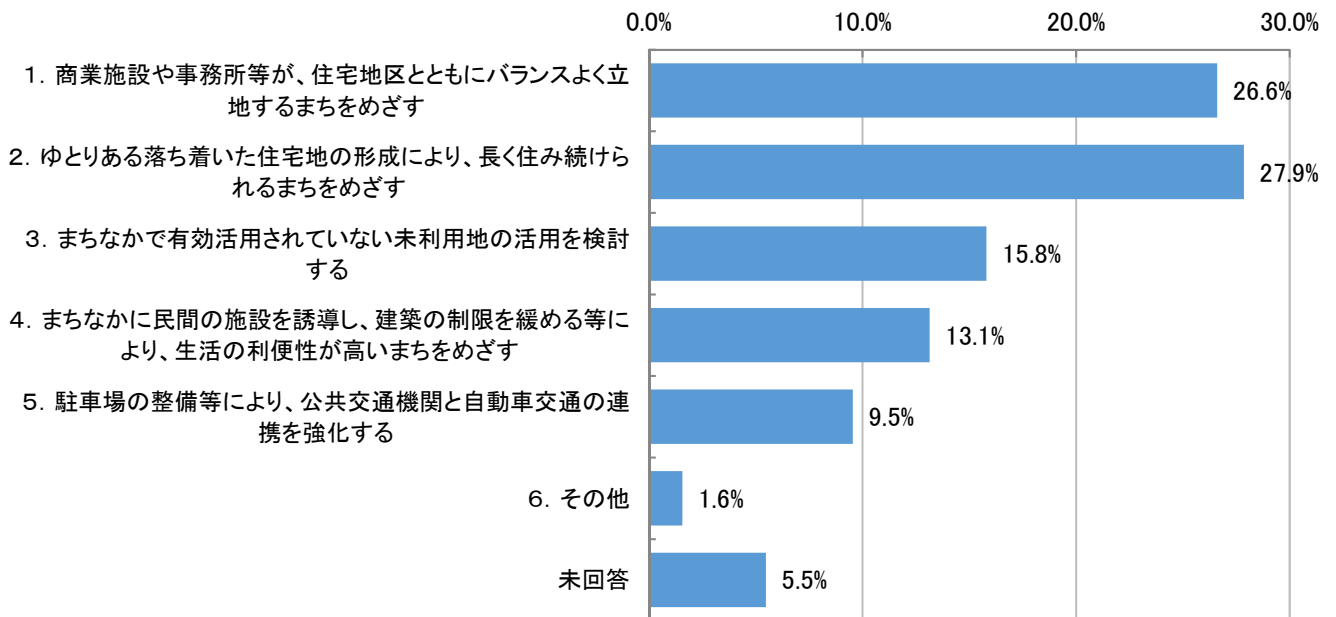
問 10. 将来、人口減少や高齢化に対応したまちづくりのために大切なこと



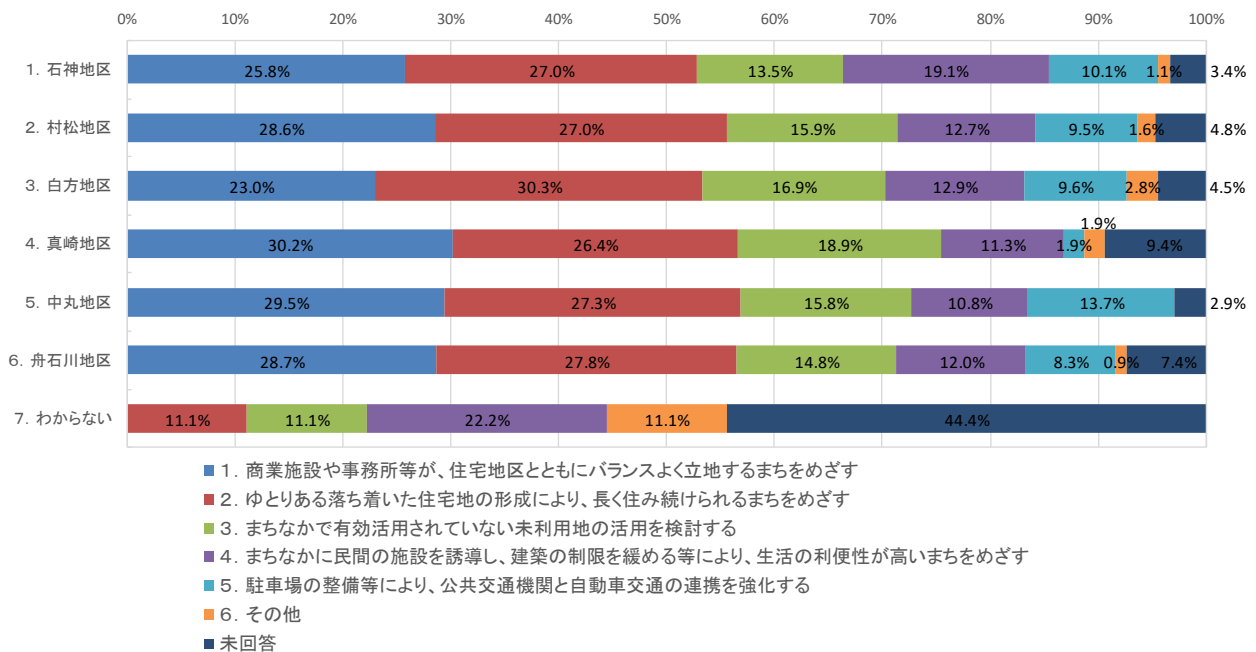
【居住地区別】



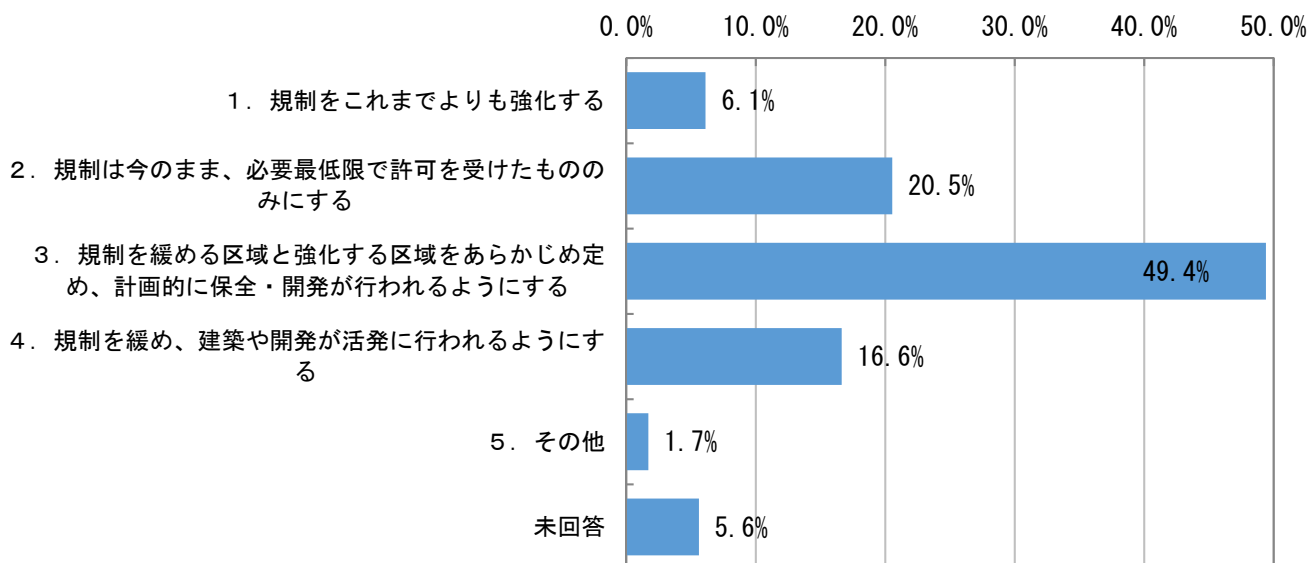
問11. 村の市街化区域の土地利用のあり方



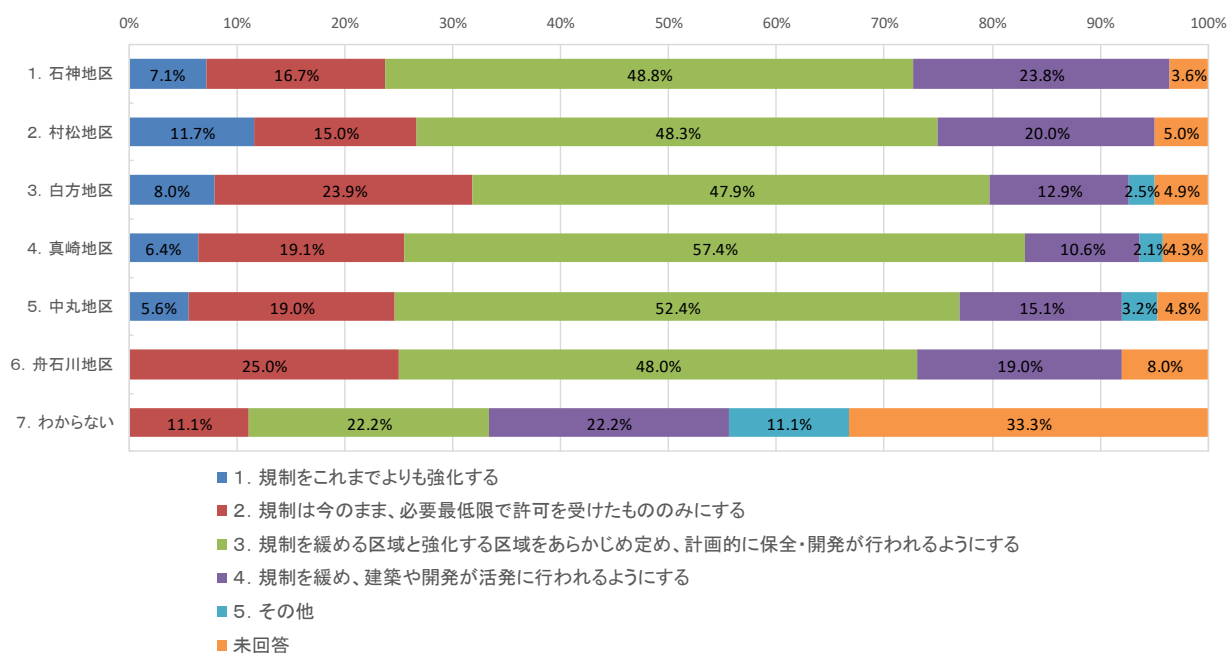
【居住地区別】



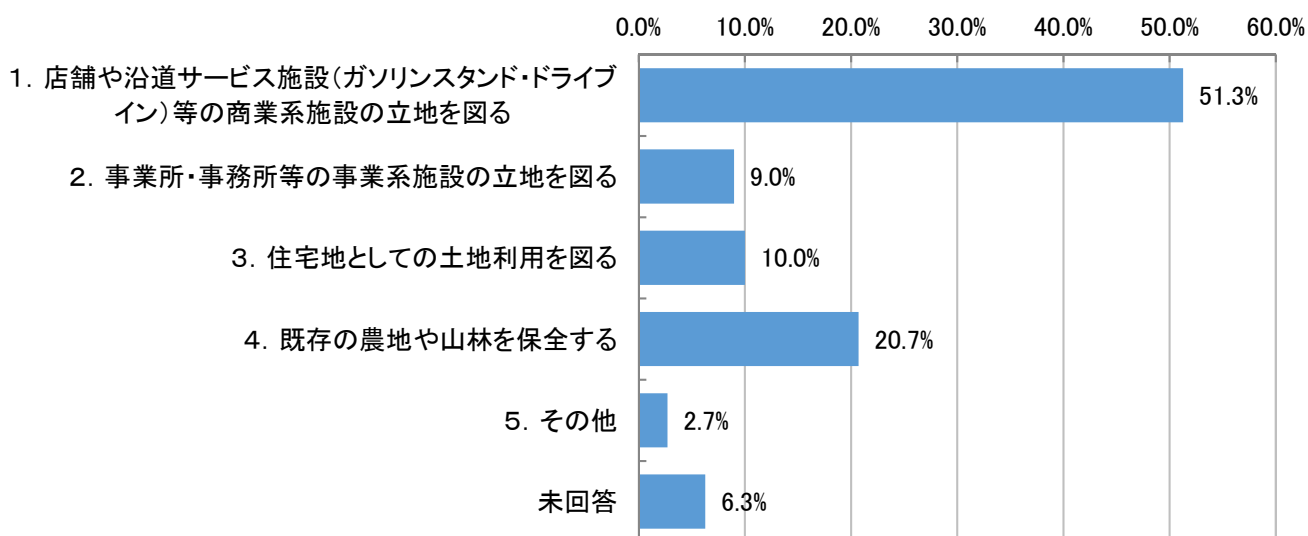
問12. 市街化調整区域の土地利用に関する規制（建築や開発の制限等）のあり方



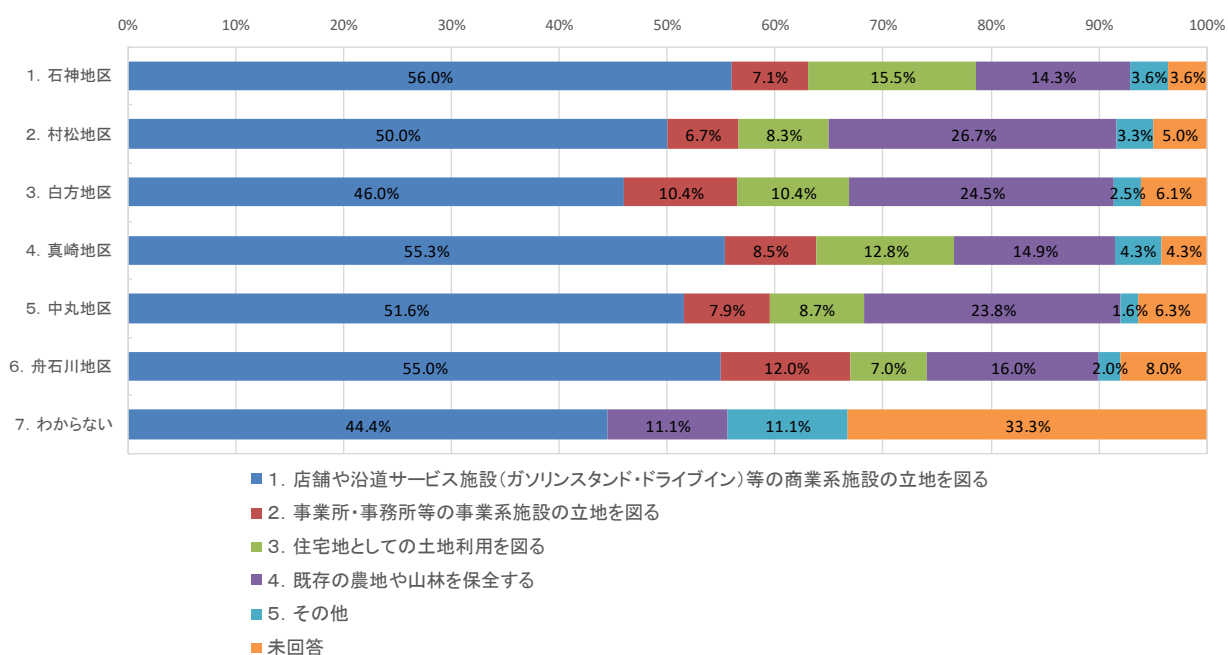
【居住地区別】



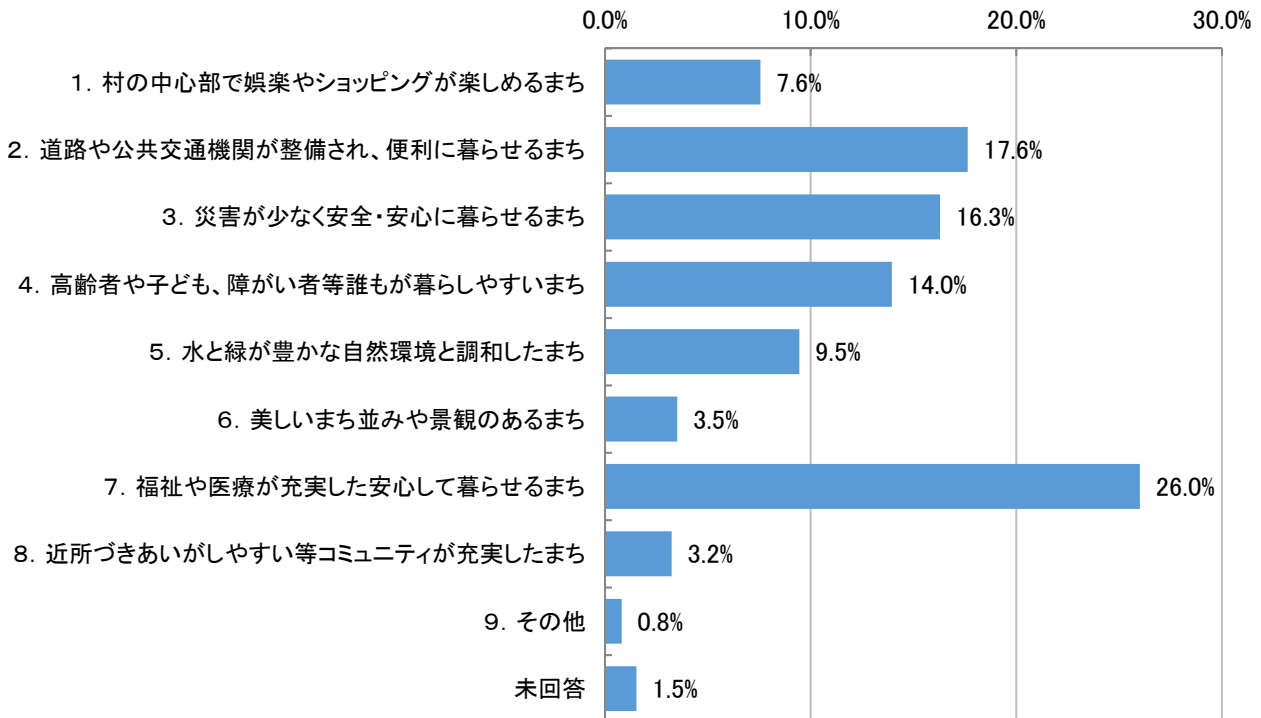
問13. 幹線道路（国道，県道 等）沿いの土地利用のあり方



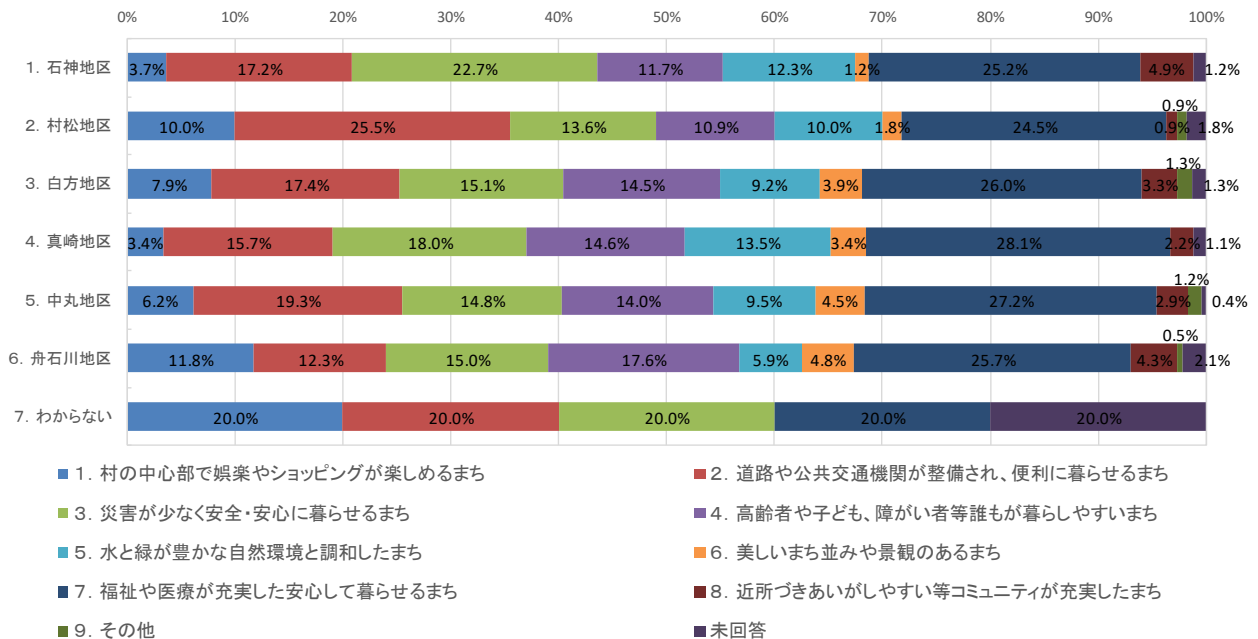
【居住地区別】



問14. 将来望まれる東海村の姿



【居住地区別】



5. 都市計画の主な変遷

東海村の都市計画区域は、昭和31年7月12日に決定された後、茨城港常陸那珂港区の埋め立て等に伴い変更され、令和2年3月現在、3,765ha（うち市街化区域1,070ha、市街化調整区域2,695ha）となっています。

年代	都市計画
昭和30年代	<ul style="list-style-type: none"> ■S31.7.12 東海都市計画区域の決定 ■S37.12.28 都市計画道路12路線の当初計画決定 (東海駅富士山線, 照沼豊岡線, 笠松石神外宿線, 東海駅荒谷線, 二軒茶屋原研線, 遠間庚塚線, 船場寺堀線, 小松原笠内線, 須和間豊岡線, 石神外宿原電線, 笠松須和間線, 駈上り原燃線) ■S38.3.30 東海駅周辺土地区画整理事業の決定
昭和40年代	<ul style="list-style-type: none"> ■S43.7.15 笠松運動公園の決定 ■S45.2.19 水戸・勝田都市計画区域の決定(9市町村) ■S46.1.21 阿漕ヶ浦公園の決定 ■S46.3.15 区域区分の決定 ■S46.11.12 東海東部都市下水路の決定 ■S47.2.3 笠松運動公園の変更 ■S47.10.30 笠松運動公園の変更, 阿漕ヶ浦公園の変更 ■S48.1.13 用途地域の決定 ■S48.1.16 東海駅西広場の決定 ■S48.2.5 東海駅周辺土地区画整理事業からの分離に伴う東海駅西土地区画整理事業及び東海駅東土地区画整理事業の変更 ■S49.2.28 都市計画道路3路線の最終変更(東海駅富士山線, 二軒茶屋原研線, 遠間庚塚線) ■S49.7.23 東海村塵芥焼却場の決定
昭和50年代	<ul style="list-style-type: none"> ■S50.3.29 東海中央都市下水路の決定 ■S50.4.5 水戸・勝田都市計画区域の変更(10市町村) ■S50.8.4 笠松運動公園の計画変更 ■S53.2.20 東海村国保診療所の決定 ■S54.10.2 東海西部都市下水路の決定, 東海東部都市下水路の変更 ■S57.1.7 水戸勝田都市下水道(流域)の決定 ■S57.3.31 街区公園4施設の決定 (駅西第1児童公園, 駅西第2児童公園, 駅西第3児童公園, 駅西第4児童公園) ■S58.4.14 都市計画道路2路線の当初計画決定 (常陸那珂港北線, 常陸海浜公園線) ■S58.7.28 東海西部都市下水路の変更, 東海村公共下水道の決定 ■S59.8.2 水戸勝田都市計画下水道(流域)の変更

<p>昭和 60 年代 ～平成元年 代</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■S60.1.17 都市計画道路 笠松石神外宿線の最終変更 ■S61.8.7 都市計画道路 東海駅荒谷線の名称変更（→東海駅五反田線），都市計画道路 東海駅東線の当初計画決定，東海駅東広場の決定 ■S61.10.9 東海駅東土地区画整理事業の変更 ■S62.3.26 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■S63.7.25 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■H元.2.23 区域区分の変更による市街化拡大，用途地域の変更，都市計画道路 2 路線の最終変更（小松原笠内線，須和間豊岡線）都市計画道路 佐和長砂線の当初計画決定，地区計画 2 地区の決定（東海駅西地区，東海駅東地区），都市計画道路須和間豊岡線線の名称変更（→照沼笠松線） ■H元.4.24 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■H元.6.15 水戸勝田都市計画下水道（公共）の決定 ■H2.4.23 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■H2.7.30 東海村し尿処理施設の決定 ■H2.8.16 都市計画道路 佐和長砂線の最終変更 ■H3.3.26 都市計画道路 2 路線の当初計画決定（舟石川公園線，烏内線），街区公園 2 施設の決定（駅西第 5 児童公園，駅西第 6 児童公園），東海西部都市下水路の変更 ■H3.4.4 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■H3.5.20 東海駅西第二土地区画整理事業の決定 ■H4.1.8 東海村公共下水道の変更 ■H4.1.13 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■H4.5.20 舟石川近隣公園の決定 ■H4.12.17 用途地域の変更，東海駅西第二地区地区計画の決定 ■H5.1.14 都市計画道路船場寺堀線の名称変更（→船場竹瓦線），都市計画道路石神外宿原電線の最終変更 ■H5.8.5 地区計画 2 地区の変更（東海駅西地区，東海駅東地区） ■H5.8.26 水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■H6.3.17 都市計画道路 勝木田下の内線の当初計画決定，東海中央土地区画整理事業の決定，用途地域の変更，区域区分の変更による市街化拡大（東海中央土地区画整理事業決定），都市計画道路 駈上り原燃線の名称変更（→駈上り動燃線），都市計画道路 2 路線の当初計画決定（石橋向荒谷台線，長堀中丸線），神楽沢近隣公園の決定 ■H8.3.4 用途地域の変更，準防火地域の決定，地区計画 3 地区の変更（東海駅西地区，東海駅東地区，東海駅西第二地区） ■H8.4 水戸勝田都市計画区域の変更（9 市町村）
---------------------------------	---

平成 10 年代	<ul style="list-style-type: none"> ■ H10.4.30 水戸勝田都市計画下水道（流域）変更 ■ H10.5.11 東海村公共下水道変更，都市下水路廃止 （東海東部都市下水路，東海西部都市下水路，東海中央都市下水路） ■ H11.4.12 水戸勝田都市計画下水道（公共）の変更 ■ H11.8.12 笠松運動公園の変更，水戸勝田都市計画下水道（流域）の変更 ■ H11.11.19 都市計画道路 2 路線の最終変更（勝木田下の内線，長堀中丸線），神楽沢近隣公園の変更 ■ H12.9.21 常陸那珂港の区域拡大に伴う，水戸勝田都市計画区域の変更，区域区分の変更，臨港地区の変更，用途地域の変更 ■ H13.4.16 水戸勝田都市計画下水道（公共，流域）の変更，東海村公共下水道の変更 ■ H14.8.20 東海中央地区地区計画の決定，用途地域の変更（東海中央土地区地区計画の決定による），東海村ごみ焼却場の変更 ■ H15.3 東海村都市計画マスタープラン策定 ■ H16.5.17 水戸・勝田都市計画区域マスタープラン策定，区域区分の変更（区域マス策定に伴う人口フレームの変更） ■ H16.8.5 都市計画道路 2 路線の最終変更（照沼豊岡線，常陸那珂港北線） ■ H18.5.15 常陸那珂港の区域拡大に伴う，区域区分の変更，臨港地区の変更及び用途地域の変更 ■ H18.7.18 新東海病院開院移転に伴う，国保診療所の廃止，東海村ごみ焼却場の変更（区域縮小），用途地域の変更及び東海中央地区地区計画の変更
平成 20 年代 ～30 年代	<ul style="list-style-type: none"> ■ H21.4.2 臨港地区の変更（3 港統合に伴う名称変更）（→茨城港常陸那珂港区） ■ H23.8.22 東海村役場の市街化区域編入に伴う，区域区分の変更及び用途地域の変更 ■ H25.8.2 部原地区地区計画の決定 ■ H27.5.7 茨城港常陸那珂港区における区域区分の変更，臨港地区の変更及び用途地域の変更 ■ H30.12.21 部原地区地区計画の変更（建築基準法一部改正に伴う用途地域の新設） ■ H31.1.10 水戸勝田都市計画下水道（公共）の変更

用語集

あ行

■ 医療的ケア

医師の指導の下に、保護者や看護師が日常的・応急的に行っている、経管栄養、たんの吸引等の医療的な行為

か行

■ 海岸防災林

潮害の防備、飛砂・風害の防備等の災害防止機能を有する樹林地のこと

■ 交流人口

観光などで地域を訪れ、交流する人のこと

■ コンパクト・プラス・ネットワーク

居住や医療・福祉・商業等の都市機能の誘導と、それに連携した公共交通ネットワークの形成による都市構造のこと

■ コンパクトシティ

生活に必要な都市機能や居住地域をコンパクトにまとめた、効率的で持続可能な都市を目指すもの

さ行

■ 市街化区域

都市計画法に基づく都市計画区域のうち、すでに市街地を形成している区域及び概ね 10 年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域

■ 市街化調整区域

都市計画法に基づく都市計画区域のうち、市街地としての開発を抑制すべき区域

■ 自主防災組織

地域住民の協力・連携により結成される、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを目的に活動する組織のこと

■ 自然環境保全地域

自然環境保全法及び都道府県条例に基づき、自然環境の保全や生物の多様性の確保のために指定された地域

■社寺林

神社・寺院に付随して境内やその周辺に設定・維持されている森林のこと

■浸水想定区域

大雨が降った際に河川の氾濫などにより、住宅の浸水被害が想定される区域

■村民の森・保存樹木

「東海村緑の保全及び緑化の推進に関する条例」に基づき、緑豊かな自然環境を形成している緑地の保全を目的として指定するもの

た行

■地区計画制度

住民の合意に基づいて、それぞれの地区の特性にふさわしいまちづくりを誘導するための制度

■低炭素化

低炭素・循環型社会の構築を図り、都市活動によって排出される二酸化炭素の低減を促進する取り組み

■デマンドタクシー

利用者の自宅と指定された目的地の間を運行する、予約制の乗り合いタクシーのこと

■都市型水害

集中豪雨などで、排水処理能力を超える量の雨水が下水道に流入し、マンホールや排水溝から溢れた水で浸水被害が発生するもの

■都市型農業

都市近郊の農地や都市内の生産緑地、市民農園などで営まれる農業等を指すもの

■都市計画道路

都市計画法に基づいて定められた、都市の骨格となる道路

■都市公園

国または地方自治体によって設置される「都市施設」として定められた公園や緑地

■土砂災害警戒区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域で、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われるもの

■土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われるもの

■ 土地区画整理事業行

道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地利用の増進を図る事業

な行

■ 日本の白砂青松百選

社団法人・日本の松の緑を守る会が選定した、松林と砂浜で形成される国内 100 箇所の景勝地

■ 農振農用地

「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、概ね 10 年を見通して農用地として利用すべき土地として指定した地域

■ 農地転用

農地を農地以外のものとする事、農地を農地以外のものにするため所有権等の権利設定又は移転を行うこと

は行

■ バリアフリー

道路や建物内の段差など、物理的な障壁を取り除き、利用しやすくすること

■ PFI (Private Finance Initiative)

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法

■ ビオトープ

本来その地域にすむさまざまな野生生物が生息することができる空間のこと

■ PDCA

Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Act (改善) の 4 段階を繰り返すことで、必要に応じた改善を行いながら、事業を進めていくもの

■ 歩車共存道路

歩道と車道の分離構造を設けず、主に視覚的な工夫によって、自動車速度を抑制し、歩行者と自動車が共存できる環境を創出した道路

や行

■屋敷林

防風や防火のために、家屋を取り囲むように敷地内に設けられた樹林のこと

■ユニバーサルデザイン

年齢や国籍，障害の有無などに関わらず，全ての人が利用可能であるようにデザインすること

ら行

■立地適正化計画

コンパクトなまちづくりの形成を促進し，生活サービス機能を計画的に誘導していくために，概ね 20 年後の都市の姿を展望して策定する計画